

平成 24 年

薬事工業生産動態統計年報の概要

厚生労働省医政局

担当係：経済課調査統計係

電話：03-5253-1111（内線2532）

03-3595-2421（ダイヤルイン）

目 次

調査の概要	1
結果の概要	5
I 医薬品	5
1. 医薬品の生産状況	5
2. 医薬品の薬効分類別生産状況	10
(1) 循環器官用薬	10
(2) 中枢神経系用薬	10
(3) その他の代謝性医薬品	11
(4) 消化器官用薬	11
(5) 血液・体液用薬	12
(6) 外皮用薬	12
(7) 生物学的製剤	13
(8) 抗生物質製剤	13
(9) 感覚器官用薬	14
(10) アレルギー用薬	14
(11) 体外診断用医薬品	15
(12) ビタミン剤	15
(13) 泌尿生殖器官及び肛門用薬	16
(14) 腫瘍用薬	16
(15) ホルモン剤	17
3. 医薬品の剤型分類、用途区分及び薬効分類別生産状況	18
(1) 剤型分類	18
(2) 用途区分	18
(3) 薬効分類	19
4. 医薬品の地域別生産金額	22
5. 医薬品の従業者規模別及び生産規模別構成	23
(1) 従業者規模別構成	23
(2) 生産規模別構成	24
6. 医薬品の輸出入状況	24
(1) 輸 出	25
(2) 輸 入	28
II 衛生材料	32
1. 衛生材料の生産状況	32

2. 衛生材料の地域別生産状況	3 3
Ⅲ 医療機器	3 4
1. 医療機器の生産状況	3 4
2. 医療機器の地域別生産状況	3 6
3. 医療機器の生産規模別構成	3 8
4. 医療機器の輸出入状況	3 8
(1) 輸 出	3 8
(2) 輸 入	4 1
Ⅳ 医薬部外品	4 4
1. 医薬部外品の生産状況	4 4
2. 医薬部外品の地域別生産状況	4 6

(統計表)

○ 医薬品薬効分類別用途区分別出荷金額	4 7
---------------------	-----

調 査 の 概 要

1. 調査の目的

この調査は、医薬品、医薬部外品、衛生材料及び医療機器の生産（輸入）等の実態を明らかにすることを目的とする。

2. 調査の対象

薬事法の規定により、医薬品、医薬部外品又は医療機器の製造販売業又は製造業の許可を受けて、医薬品、医薬部外品又は医療機器を製造販売又は製造する事業所。ただし、次の業種に属する事業所は調査対象から除外している。

- (1) 薬局開設者が当該薬局の設備及び器具をもって製造する医薬品の製造業又は製造販売業
- (2) コンドーム又は視力補正用レンズの製造販売業（小分けされたものを輸入するものを除く）であって小分けされたものみの製造販売を行うもの又は製造業であって小分けのみを行うもの
- (3) 脱脂綿又はガーゼの製造販売業（小分けされたものを輸入するものを除く）であって小分けされたものみの製造販売を行うもの又は製造業であって小分けのみを行うもの及び生理処理用品（脱脂綿のみからなるものを除く）の製造販売業又は製造業であって大判製品のみ製造販売又は製造を行うもの

3. 調査の期間

平成 24 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日

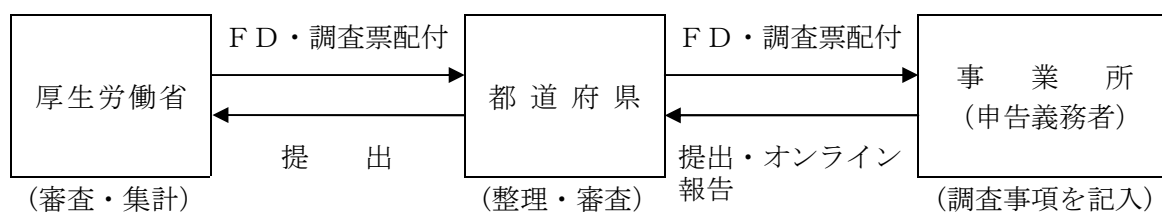
4. 調査事項

医薬品、医薬部外品、衛生材料及び医療機器の生産、輸入、出荷、輸出及び在庫の数量及び金額等。上記のほか、医薬品に係わる製造所は従業者（臨時従業者を含む）数。

5. 調査の方法及び報告義務

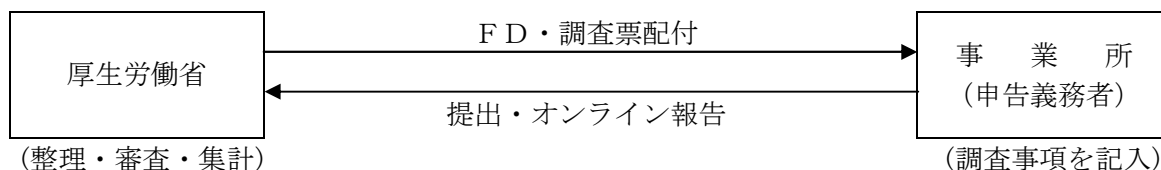
(1) 製造所

厚生労働省が都道府県を経由して、オンライン及び申告義務者に配付する F D ・ 調査票用紙により行う。



(2) 製造販売事務所

厚生労働省がオンライン及び申告義務者に配付するFD・調査票用紙により行う。



6. 結果の集計

厚生労働省医政局において行った。

7. 利用上の注意

(1) 表章記号

－：単位未満のもの又は実績がないもの。

0, 0.0：平均値、比率等で丸めた結果が表章すべき最下位の桁の1に該当しないもの。

(2) 地域別

北海道：北海道

東北：青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

関東越静：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野、静岡

東海北陸：富山、石川、岐阜、愛知、三重

近畿：福井、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山

中国：鳥取、島根、岡山、広島、山口

四国：徳島、香川、愛媛、高知

九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

(3) 用語の説明

生産金額：各製造所において調査期間に製造された最終製品（衛生材料の脱脂綿及びガーゼにあっては大判製品）の生産金額です。この金額は生産数量に製造販売業者販売価格（消費税額を含む）を乗じた金額です。

生産数量：各製造所において調査期間に製造された最終製品（衛生材料の脱脂綿及びガーゼにあっては大判製品）の生産数量です。この場合において国家検定品はその合格数量をもって生産数量としています。

出荷金額：調査期間において出荷（販売による出荷、同一企業体内の他の製造所、営業所、他の場所にある倉庫へのお荷等を含む）がなされた金額です。この金額は出荷数量に製造販売業者販売価格（消費税額を含む）を乗じた金額です。

製造所数（製造販売事務所数）：調査期間において最終製品（衛生材料の脱脂綿及びガーゼにあっては大判製品）の生産（輸入）、出荷又は月末在庫に異動があった製造所（製造販売事務所）の数です。（月平均）

医療用医薬品：医師若しくは歯科医師によって使用され、又はこれらの者の処方せん若しくは指示によって使用されることを目的として供給される医薬品です。

その他の医薬品：医療用医薬品以外の医薬品です。

一般用医薬品：その他の医薬品のうち、配置用家庭薬以外の医薬品です。

配置用家庭薬：その他の医薬品のうち、主として配置用家庭薬に用いることを目的として供給される医薬品です。

輸入※：主として輸入された医薬品原料（原末、原液、バルク製品及び製剤原料を含む）から製造された医薬品です。

受託生産：製造所が、委受託工程が製造工程のすべて又は一部にかかわらず最終製品となる製造工程を他社の製造販売事務所から受託することです。ただし当該調査においては、包装、表示又は保管のみを行うものは除きます。

従業者：調査月の月末現在において、実際に医薬品の生産（輸入）、管理、その他の業務に常時従事する従業者です。たとえ、重役、理事者であっても医薬品製造（輸入）に関係ある一定の職務に従事する者は常用従業者となります。（月平均）

大判製品：原綿又は原反等から製造されたものであって、精錬漂白、乾燥作業等をなし、小分け包装を施し得る状態にあるものです。衛生材料の脱脂綿及びガーゼについては、最終製品ではなく、小分け前の大判製品の状態にあるものを報告の対象としています。

結果の概要

I 医薬品

平成24年における医薬品最終製品の国内での生産金額は6兆9,767億円、外国からの輸入金額は2兆8,174億円で、合計金額は9兆7,941億円であった。

これに対し、国内への出荷金額は9兆5,062億円、外国への輸出金額は1,376億円であった。

1. 医薬品の生産状況

- (1) 平成24年における医薬品最終製品の生産金額は6兆9,767億円で前年の6兆9,874億円と比較すると、107億円(0.2%)の減少となっている。用途区分別に見ると、医療用医薬品の生産金額は6兆2,630億円で1.3%の減少、その他の医薬品の生産金額は7,137億円で、11.0%の増加となった。また、構成比で見ると、医療用医薬品が全体の89.8%を占め、その他の医薬品は10.2%を占めている。

過去10年の推移をみると、15年は0.5%の増加、16年は0.8%の減少、17年は4.4%の増加、18年は0.7%の増加、19年は0.2%の増加、20年は2.6%の増加、21年は3.0%の増加、22年は0.6%の減少、23年は3.1%の増加、24年は0.2%の減少となった。薬価基準改定が実施された年は減少する傾向があり、平成23年は増加、平成24年は減少となっている。なお、薬価基準改定は、薬剤費ベースで平成15年以降では、16年(-4.2%)、18年(-6.7%)、20年(-5.2%)、22年(-5.75%)、24年(-6.00%)に実施されている。

- (2) 最近10年の医薬品生産金額の推移は、第1表に示すとおりである。
- (3) 医薬品薬効大分類別生産金額は第2表のほか各表に示すとおりであり、上位10分類で5兆2,926億円、75.8%を占めている。
- (4) 年間250億円以上の医薬品薬効中分類別生産金額は第3表に示すとおりである。

第1表 医薬品生産金額の推移

年	生 産			医 療 用 医 薬 品			そ の 他 の 医 薬 品			一 般 用 医 薬 品			配 置 用 家 庭 薬		
	金 額	伸 び 率	構 成 比	金 額	伸 び 率	構 成 比	金 額	伸 び 率	構 成 比	金 額	伸 び 率	構 成 比	金 額	伸 び 率	構 成 比
	百万円	%	%	百万円	%	%	百万円	%	%	百万円	%	%	百万円	%	%
平成15年	6,173,374	0.5	100.0	5,458,948	1.3	88.4	714,426	-5.2	11.6	666,865	-5.0	10.8	47,561	-8.0	0.8
平成16年	6,121,169	-0.8	100.0	5,440,184	-0.3	88.9	680,984	-4.7	11.1	636,758	-4.5	10.4	44,226	-7.0	0.7
平成17年	6,390,722	4.4	100.0	5,741,280	5.5	89.8	649,442	-4.6	10.2	611,492	-4.0	9.6	37,951	-14.2	0.6
平成18年	6,438,082	0.7	100.0	5,803,581	1.1	90.1	634,501	-2.3	9.9	599,259	-2.0	9.3	35,243	-7.1	0.5
平成19年	6,452,166	0.2	100.0	5,828,086	0.4	90.3	624,080	-1.6	9.7	592,963	-1.1	9.2	31,117	-11.7	0.5
平成20年	6,620,091	2.6	100.0	5,992,765	2.8	90.5	627,327	0.5	9.5	598,438	0.9	9.0	28,889	-7.2	0.4
平成21年	6,819,589	3.0	100.0	6,174,202	3.0	90.5	645,387	2.9	9.5	616,601	3.0	9.0	28,786	-0.4	0.4
平成22年	6,779,099	-0.6	100.0	6,148,876	-0.4	90.7	630,223	-2.3	9.3	602,193	-2.3	8.9	28,030	-2.6	0.4
平成23年	6,987,367	3.1	100.0	6,344,512	3.2	90.8	642,855	2.0	9.2	617,231	2.5	8.8	25,624	-8.6	0.4
平成24年	6,976,712	-0.2	100.0	6,263,010	-1.3	89.8	713,702	11.0	10.2	689,018	11.6	9.9	24,684	-3.7	0.4

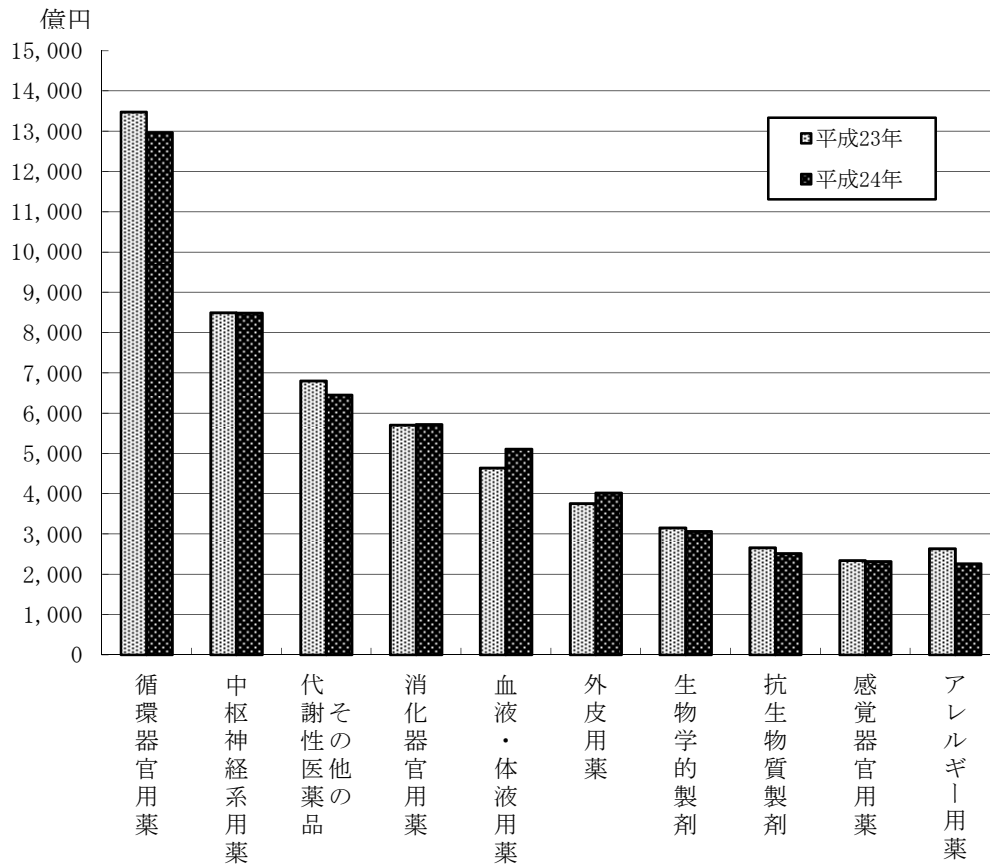
注) 平成17年から生産及び輸入の定義が変更されたが、同一条件での比較のため、平成16年以前についても平成17年以降の定義で表記している。

第2表 医薬品薬効大分類別生産金額

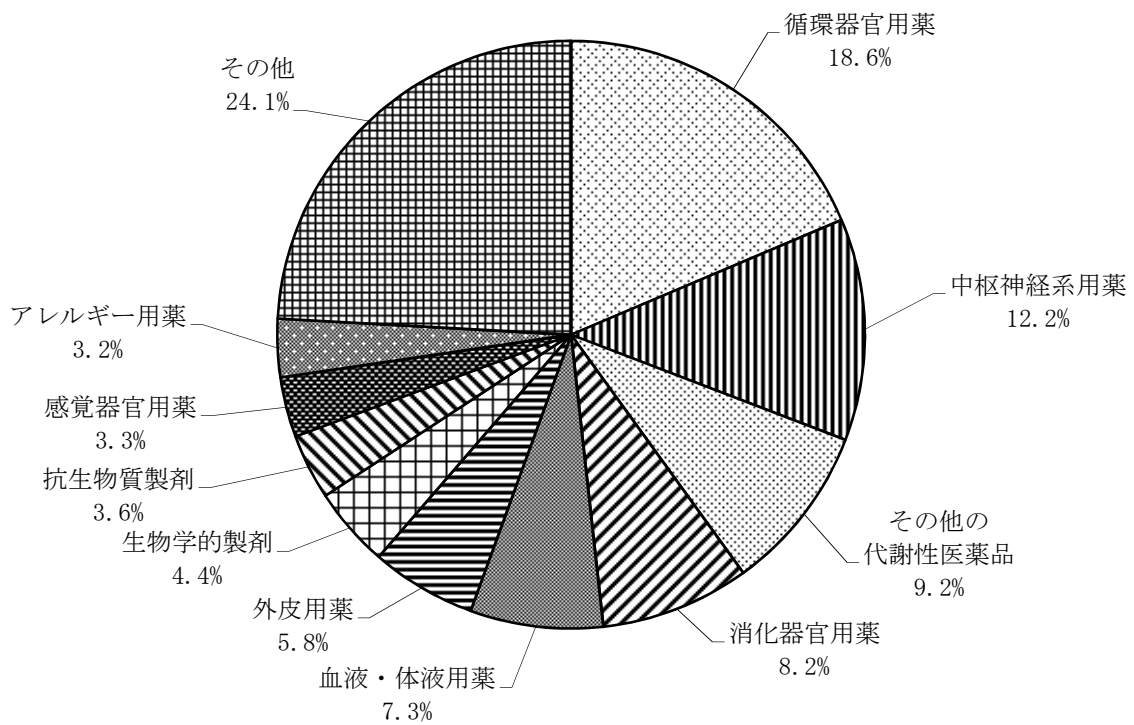
順位	薬効大分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		平成24年	平成23年	増減額	比率	平成24年	平成23年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	6,976,712	6,987,367	-10,655	-0.2	100.0	100.0
1	循環器官用薬	1,297,037	1,347,996	-50,959	-3.8	18.6	19.3
2	中枢神経系用薬	848,600	849,373	-774	-0.1	12.2	12.2
3	その他の代謝性医薬品	645,147	679,786	-34,639	-5.1	9.2	9.7
4	消化器官用薬	572,354	570,135	2,218	0.4	8.2	8.2
5	血液・体液用薬	510,891	463,919	46,971	10.1	7.3	6.6
6	外皮用薬	402,315	375,805	26,510	7.1	5.8	5.4
7	生物学的製剤	306,174	315,352	-9,178	-2.9	4.4	4.5
8	抗生物質製剤	251,567	265,932	-14,365	-5.4	3.6	3.8
9	感覚器官用薬	232,043	234,058	-2,015	-0.9	3.3	3.3
10	アレルギー用薬	226,495	263,709	-37,214	-14.1	3.2	3.8
11	体外診断用医薬品	210,348	190,156	20,192	10.6	3.0	2.7
12	ビタミン剤	185,128	177,433	7,695	4.3	2.7	2.5
13	泌尿生殖器官及び肛門用薬	176,807	156,118	20,689	13.3	2.5	2.2
14	腫瘍用薬	163,720	152,796	10,924	7.1	2.3	2.2
15	ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	152,914	139,935	12,978	9.3	2.2	2.0
16	滋養強壯薬	147,891	147,941	-50	0.0	2.1	2.1
17	漢方製剤	141,030	132,027	9,002	6.8	2.0	1.9
18	呼吸器官用薬	127,386	123,835	3,552	2.9	1.8	1.8
19	化学療法剤	103,199	115,418	-12,219	-10.6	1.5	1.7
20	診断用薬（体外診断用医薬品を除く。）	52,490	54,184	-1,695	-3.1	0.8	0.8
21	人工透析用薬	51,254	48,103	3,150	6.5	0.7	0.7
22	末梢神経系用薬	35,743	40,638	-4,895	-12.0	0.5	0.6
23	放射性医薬品	33,958	33,481	476	1.4	0.5	0.5
24	公衆衛生用薬	19,351	22,554	-3,202	-14.2	0.3	0.3
25	その他の治療を主目的としない医薬品	19,133	22,687	-3,554	-15.7	0.3	0.3
	その他	63,738	63,993	-255	-0.4	0.9	0.9

(注) 医薬品薬効大分類の順位は、平成24年の生産金額の順による。

第1図 医薬品主要薬効大分類別生産金額



第2図 医薬品薬効大分類別生産金額割合



第3表 医薬品薬効中分類別生産金額

順位	薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		24年	23年	増減額	比率	24年	23年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	6,976,712	6,987,367	-10,655	-0.2	100.0	100.0
1	血圧降下剤	627,617	653,623	-26,005	-4.0	9.0	9.4
2	他に分類されない代謝性医薬品	396,987	419,055	-22,068	-5.3	5.7	6.0
3	消化性潰瘍用剤	347,315	364,329	-17,014	-4.7	5.0	5.2
4	その他の血液・体液用薬	335,872	299,038	36,835	12.3	4.8	4.3
5	鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	266,867	271,665	-4,798	-1.8	3.8	3.9
6	高脂血症用剤	235,602	228,270	7,332	3.2	3.4	3.3
7	血管拡張剤	227,305	253,248	-25,943	-10.2	3.3	3.6
8	その他のアレルギー用薬	216,161	251,722	-35,561	-14.1	3.1	3.6
9	眼科用剤	200,318	198,041	2,277	1.1	2.9	2.8
10	精神神経用剤	198,462	178,000	20,463	11.5	2.8	2.5
11	血液製剤類	191,447	201,366	-9,919	-4.9	2.7	2.9
12	その他の中枢神経系用薬	183,738	239,245	-55,507	-23.2	2.6	3.4
13	解熱鎮痛消炎剤	175,247	164,491	10,756	6.5	2.5	2.4
14	その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	162,218	141,672	20,546	14.5	2.3	2.0
15	主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤	158,989	165,498	-6,509	-3.9	2.3	2.4
16	糖尿病用剤	155,903	166,188	-10,285	-6.2	2.2	2.4
17	漢方製剤	141,030	132,027	9,002	6.8	2.0	1.9
18	生化学的検査用剤	109,837	103,403	6,434	6.2	1.6	1.5
19	催眠鎮静剤、抗不安剤	101,850	85,082	16,768	19.7	1.5	1.2
20	血液凝固阻止剤	90,919	85,501	5,418	6.3	1.3	1.2
21	その他の循環器官用薬	83,738	86,463	-2,725	-3.2	1.2	1.2
22	その他の腫瘍用薬	83,566	75,948	7,617	10.0	1.2	1.1
23	総合感冒剤	82,577	66,002	16,575	25.1	1.2	0.9
24	その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	82,110	72,990	9,120	12.5	1.2	1.0
25	その他の消化器官用薬	81,816	78,715	3,101	3.9	1.2	1.1
26	たんぱくアミノ酸製剤	80,461	81,751	-1,291	-1.6	1.2	1.2
27	免疫血清学的検査用剤	76,738	65,723	11,016	16.8	1.1	0.9
28	血液代用剤	73,722	71,101	2,621	3.7	1.1	1.0
29	不整脈用剤	69,710	77,336	-7,626	-9.9	1.0	1.1
30	ワクチン類	63,501	62,109	1,392	2.2	0.9	0.9
31	主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用する抗生物質製剤	60,265	60,857	-592	-1.0	0.9	0.9
32	混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く。）	53,621	47,575	6,045	12.7	0.8	0.7
33	ビタミンB剤（ビタミンB1剤を除く。）	53,548	55,684	-2,136	-3.8	0.8	0.8
34	抗パーキンソン剤	53,512	66,634	-13,122	-19.7	0.8	1.0
35	代謝拮抗剤	52,866	45,488	7,378	16.2	0.8	0.7
36	ビタミンA及びD剤	50,924	45,335	5,588	12.3	0.7	0.6
37	その他の滋養強壯薬	49,418	46,749	2,669	5.7	0.7	0.7
38	合成抗菌剤	48,827	48,661	167	0.3	0.7	0.7
39	去たん剤	46,738	43,304	3,434	7.9	0.7	0.6
40	抗てんかん剤	46,226	42,580	3,646	8.6	0.7	0.6
41	化膿性疾患用剤	41,228	9,163	32,065	349.9	0.6	0.1
42	抗ウイルス剤	40,998	53,588	-12,590	-23.5	0.6	0.8
43	X線造影剤	40,709	40,491	218	0.5	0.6	0.6
44	総合代謝性製剤	38,795	38,950	-155	-0.4	0.6	0.6
45	下剤、浣腸剤	36,010	28,355	7,654	27.0	0.5	0.4
46	人工腎臓透析用剤	35,628	31,427	4,201	13.4	0.5	0.4
47	放射性医薬品	33,958	33,481	476	1.4	0.5	0.5
48	外皮用殺菌消毒剤	29,756	30,022	-266	-0.9	0.4	0.4
49	複合胃腸剤	27,839	23,657	4,182	17.7	0.4	0.3
50	痛風治療剤	27,015	27,152	-136	-0.5	0.4	0.4
51	その他の生物学的製剤	26,401	38,892	-12,490	-32.1	0.4	0.6
52	止しゃ剤、整腸剤	26,180	26,128	51	0.2	0.4	0.4
53	気管支拡張剤	26,052	27,918	-1,865	-6.7	0.4	0.4

(注) 医薬品薬効中分類の順位は、平成24年の生産金額の順位によるものであり、生産金額が250億円以上のものである。

2. 医薬品の薬効分類別生産状況

(1) 循環器官用薬

循環器官用薬の生産金額は1兆2,970億円であり、医薬品総生産金額の18.6%を占め、前年に比較して510億円(3.8%)の減少となっている。

内訳は第4表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、血圧降下剤で48.4%を占めており、高脂血症用剤18.2%、血管拡張剤17.5%、その他の循環器官用薬6.5%という順になっている。

第4表 循環器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成24年	平成23年	増減額	比率	平成24年	平成23年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	1,297,037	1,347,996	-50,959	-3.8	100.0	100.0
強心剤	19,499	20,865	-1,366	-6.5	1.5	1.5
不整脈用剤	69,710	77,336	-7,626	-9.9	5.4	5.7
利尿剤	24,104	18,907	5,197	27.5	1.9	1.4
血圧降下剤	627,617	653,623	-26,005	-4.0	48.4	48.5
血管補強剤	37	39	-2	-5.7	-	-
血管収縮剤	9,424	9,245	179	1.9	0.7	0.7
血管拡張剤	227,305	253,248	-25,943	-10.2	17.5	18.8
高脂血症用剤	235,602	228,270	7,332	3.2	18.2	16.9
その他の循環器官用薬	83,738	86,463	-2,725	-3.2	6.5	6.4

(2) 中枢神経系用薬

中枢神経系用薬の生産金額は8,486億円であり、医薬品総生産金額の12.2%を占め、前年に比較して8億円(0.1%)の減少となっている。

内訳は第5表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、精神神経用剤で23.4%を占めており、その他の中枢神経系用薬21.7%、解熱鎮痛消炎剤20.7%、催眠鎮静剤、抗不安剤12.0%、総合感冒剤9.7%、抗パーキンソン剤6.3%という順になっている。

第5表 中枢神経系用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成24年	平成23年	増減額	比率	平成24年	平成23年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	848,600	849,373	-774	-0.1	100.0	100.0
全身麻酔剤	6,216	6,653	-437	-6.6	0.7	0.8
催眠鎮静剤、抗不安剤	101,850	85,082	16,768	19.7	12.0	10.0
抗てんかん剤	46,226	42,580	3,646	8.6	5.4	5.0
解熱鎮痛消炎剤	175,247	164,491	10,756	6.5	20.7	19.4
興奮剤、覚せい剤	770	685	85	12.4	0.1	0.1
抗パーキンソン剤	53,512	66,634	-13,122	-19.7	6.3	7.8
精神神経用剤	198,462	178,000	20,463	11.5	23.4	21.0
総合感冒剤	82,577	66,002	16,575	25.1	9.7	7.8
その他の中枢神経系用薬	183,738	239,245	-55,507	-23.2	21.7	28.2

(3) その他の代謝性医薬品

その他の代謝性医薬品の生産金額は6,451億円であり、医薬品総生産金額の9.2%を占め、前年に比較して346億円(5.1%)の減少となっている。

内訳は第6表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、他に分類されない代謝性医薬品で61.5%を占めており、糖尿病用剤24.2%、総合代謝性製剤6.0%、痛風治療剤4.2%という順になっている。

第6表 その他の代謝性医薬品の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成24年	平成23年	増減額	比率	平成24年	平成23年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	645,147	679,786	-34,639	-5.1	100.0	100.0
肝臓疾患用剤	4,519	3,703	816	22.0	0.7	0.5
解毒剤	11,818	13,475	-1,657	-12.3	1.8	2.0
習慣性中毒用剤	259	261	-2	-0.7	-	-
痛風治療剤	27,015	27,152	-136	-0.5	4.2	4.0
酵素製剤	9,852	11,004	-1,152	-10.5	1.5	1.6
糖尿病用剤	155,903	166,188	-10,285	-6.2	24.2	24.4
総合代謝性製剤	38,795	38,950	-155	-0.4	6.0	5.7
他に分類されない代謝性医薬品	396,987	419,055	-22,068	-5.3	61.5	61.6

(4) 消化器官用薬

消化器官用薬の生産金額は5,724億円であり、医薬品総生産金額の8.2%を占め、前年に比較して22億円(0.4%)の増加となっている。

内訳は第7表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、消化性潰瘍用剤で60.7%を占めており、その他の消化器官用薬14.3%、下剤、浣腸剤6.3%、複合胃腸剤4.9%という順になっている。

第7表 消化器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成24年	平成23年	増減額	比率	平成24年	平成23年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	572,354	570,135	2,218	0.4	100.0	100.0
止しゃ剤、整腸剤	26,180	26,128	51	0.2	4.6	4.6
消化性潰瘍用剤	347,315	364,329	-17,014	-4.7	60.7	63.9
健胃消化剤	12,322	11,736	586	5.0	2.2	2.1
制酸剤	22,843	18,425	4,418	24.0	4.0	3.2
下剤、浣腸剤	36,010	28,355	7,654	27.0	6.3	5.0
利胆剤	18,028	18,789	-761	-4.0	3.1	3.3
複合胃腸剤	27,839	23,657	4,182	17.7	4.9	4.1
その他の消化器官用薬	81,816	78,715	3,101	3.9	14.3	13.8

(5) 血液・体液用薬

血液・体液用薬の生産金額は5,109億円であり、医薬品総生産金額の7.3%を占め、前年に比較して470億円(10.1%)の増加となっている。

内訳は第8表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他の血液・体液用薬で65.7%を占めており、血液凝固阻止剤17.8%、血液代用剤14.4%、止血剤2.0%の順になっている。

第8表 血液・体液用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成24年	平成23年	増減額	比率	平成24年	平成23年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	510,891	463,919	46,971	10.1	100.0	100.0
血液代用剤	73,722	71,101	2,621	3.7	14.4	15.3
止血剤	10,378	8,280	2,098	25.3	2.0	1.8
血液凝固阻止剤	90,919	85,501	5,418	6.3	17.8	18.4
その他の血液・体液用薬	335,872	299,038	36,835	12.3	65.7	64.5

(6) 外皮用薬

外皮用薬の生産金額は4,023億円であり、医薬品総生産金額の5.8%を占め、前年に比較して265億円(7.1%)の増加となっている。

内訳は第9表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤で66.3%を占めており、化膿性疾患用剤10.2%、外皮用殺菌消毒剤7.4%、その他の外皮用薬4.8%という順になっている。

第9表 外皮用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成24年	平成23年	増減額	比率	平成24年	平成23年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	402,315	375,805	26,510	7.1	100.0	100.0
外皮用殺菌消毒剤	29,756	30,022	-266	-0.9	7.4	8.0
創傷保護剤	1,927	2,015	-88	-4.4	0.5	0.5
化膿性疾患用剤	41,228	9,163	32,065	349.9	10.2	2.4
鎮痛、鎮痒、収斂、消炎剤	266,867	271,665	-4,798	-1.8	66.3	72.3
寄生性皮膚疾患用剤	16,967	17,710	-743	-4.2	4.2	4.7
皮膚軟化剤(腐しよく剤を含む。)	10,895	9,369	1,526	16.3	2.7	2.5
毛髪用剤(発毛剤、脱毛剤、染毛剤、養毛剤)	15,237	16,914	-1,678	-9.9	3.8	4.5
浴剤	-	1	-1	-100.0	-	-
その他の外皮用薬	19,439	18,946	493	2.6	4.8	5.0

(7) 生物学的製剤

生物学的製剤の生産金額は3,062億円であり、医薬品総生産金額の4.4%を占め、前年に比較して92億円(2.9%)の減少となっている。

内訳は第10表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、血液製剤類で62.5%を占めており、ワクチン類20.7%、その他の生物学的製剤8.6%、混合生物学的製剤7.7%という順になっている。

第10表 生物学的製剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成24年	平成23年	増減額	比率	平成24年	平成23年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	306,174	315,352	-9,178	-2.9	100.0	100.0
ワクチン類	63,501	62,109	1,392	2.2	20.7	19.7
毒素及びトキソイド類	1,082	912	169	18.6	0.4	0.3
抗毒素類及び抗レプトスピラ血清類	283	51	231	451.0	0.1	-
血液製剤類	191,447	201,366	-9,919	-4.9	62.5	63.9
生物学的試験用製剤類	-	-	-	-	-	-
混合生物学的製剤	23,460	12,022	11,439	95.2	7.7	3.8
その他の生物学的製剤	26,401	38,892	-12,490	-32.1	8.6	12.3

(8) 抗生物質製剤

抗生物質製剤の生産金額は2,516億円であり、医薬品総生産金額の3.6%を占め、前年に比較して144億円(5.4%)の減少となっている。

内訳は第11表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤で63.2%を占めており、主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用する抗生物質製剤24.0%、主としてカビに作用する抗生物質製剤6.7%、主としてグラム陽性菌に作用する抗生物質製剤3.0%という順になっている。

第11表 抗生物質製剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成24年	平成23年	増減額	比率	平成24年	平成23年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	251,567	265,932	-14,365	-5.4	100.0	100.0
主としてグラム陽性菌に作用する抗生物質製剤	7,429	13,548	-6,119	-45.2	3.0	5.1
主としてグラム陰性菌に作用する抗生物質製剤	2,941	3,536	-595	-16.8	1.2	1.3
主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤	158,989	165,498	-6,509	-3.9	63.2	62.2
主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用する抗生物質製剤	60,265	60,857	-592	-1.0	24.0	22.9
主としてグラム陽性・陰性菌、リケッチア、クラミジアに作用する抗生物質製剤	3,055	2,926	129	4.4	1.2	1.1
主として抗酸菌に作用する抗生物質製剤	2,051	1,605	446	27.8	0.8	0.6
主としてカビに作用する抗生物質製剤	16,838	17,962	-1,124	-6.3	6.7	6.8
その他の抗生物質製剤(複合抗生物質製剤を含む。)	-	-	-	-	-	-

(9) 感覚器官用薬

感覚器官用薬の生産金額は2,320億円であり、医薬品総生産金額の3.3%を占め、前年に比較して20億円(0.9%)の減少となっている。

内訳は第12表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、眼科用剤で86.3%を占めており、耳鼻科用剤9.1%、鎮暈剤4.5%という順になっている。

第12表 感覚器官用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成24年	平成23年	増減額	比率	平成24年	平成23年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	232,043	234,058	-2,015	-0.9	100.0	100.0
眼科用剤	200,318	198,041	2,277	1.1	86.3	84.6
耳鼻科用剤	21,210	25,524	-4,314	-16.9	9.1	10.9
鎮暈剤	10,481	10,449	32	0.3	4.5	4.5
その他の感覚器官用薬	34	44	-10	-22.8	-	-

(10) アレルギー用薬

アレルギー用薬の生産金額は2,265億円であり、医薬品総生産金額の3.2%を占め、前年に比較して372億円(14.1%)の減少となっている。

内訳は第13表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他のアレルギー用薬で95.4%を占めており、抗ヒスタミン剤2.7%、刺激療法剤1.9%という順になっている。

第13表 アレルギー用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成24年	平成23年	増減額	比率	平成24年	平成23年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	226,495	263,709	-37,214	-14.1	100.0	100.0
抗ヒスタミン剤	6,028	7,178	-1,150	-16.0	2.7	2.7
刺激療法剤	4,306	4,810	-504	-10.5	1.9	1.8
非特異性免疫原製剤	-	-	-	-	-	-
その他のアレルギー用薬	216,161	251,722	-35,561	-14.1	95.4	95.5

(11) 体外診断用医薬品

体外診断用医薬品の生産金額は2,103億円であり、医薬品総生産金額の3.0%を占め、前年に比較して202億円(10.6%)の増加となっている。

内訳は第14表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、生化学的検査用剤で52.2%を占めており、免疫血清学的検査用剤36.5%、血液学的検査用試薬5.7%、一般検査用剤4.3%という順になっている。

第14表 体外診断用医薬品の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成24年	平成23年	増減額	比率	平成24年	平成23年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	210,348	190,156	20,192	10.6	100.0	100.0
一般検査用剤	8,998	7,732	1,266	16.4	4.3	4.1
血液学的検査用試薬	12,016	10,817	1,199	11.1	5.7	5.7
生化学的検査用剤	109,837	103,403	6,434	6.2	52.2	54.4
免疫血清学的検査用剤	76,738	65,723	11,016	16.8	36.5	34.6
細菌学的検査用剤	2,264	2,042	222	10.9	1.1	1.1
病理組織検査用剤	494	440	54	12.2	0.2	0.2

(12) ビタミン剤

ビタミン剤の生産金額は1,851億円であり、医薬品総生産金額の2.7%を占め、前年に比較して77億円(4.3%)の増加となっている。

内訳は第15表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く。)で29.0%を占めており、ビタミンB剤(ビタミンB1剤を除く。)28.9%、ビタミンA及びD剤27.5%、ビタミンB1剤4.5%という順になっている。

第15表 ビタミン剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成24年	平成23年	増減額	比率	平成24年	平成23年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	185,128	177,433	7,695	4.3	100.0	100.0
ビタミンA及びD剤	50,924	45,335	5,588	12.3	27.5	25.6
ビタミンB1剤	8,419	9,441	-1,022	-10.8	4.5	5.3
ビタミンB剤(ビタミンB1剤を除く。)	53,548	55,684	-2,136	-3.8	28.9	31.4
ビタミンC剤	5,540	5,297	243	4.6	3.0	3.0
ビタミンE剤	3,169	3,246	-77	-2.4	1.7	1.8
ビタミンK剤	3,704	4,562	-858	-18.8	2.0	2.6
混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く。)	53,621	47,575	6,045	12.7	29.0	26.8
その他のビタミン剤	6,204	6,293	-89	-1.4	3.4	3.5

(13) 泌尿生殖器官及び肛門用薬

泌尿生殖器官及び肛門用薬の生産金額は1,768億円であり、医薬品総生産金額の2.5%を占め、前年に比較して207億円(13.3%)の増加となっている。

内訳は第16表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬で91.7%を占めており、痔疾用剤7.6%、生殖器官用剤(性病予防剤を含む)0.5%、子宮収縮剤0.1%という順になっている。

第16表 泌尿生殖器官及び肛門用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成24年	平成23年	増減額	比率	平成24年	平成23年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	176,807	156,118	20,689	13.3	100.0	100.0
泌尿器官用剤	44	83	-40	-47.6	-	0.1
生殖器官用剤(性病予防剤を含む。)	950	947	3	0.3	0.5	0.6
子宮収縮剤	111	148	-38	-25.5	0.1	0.1
避妊剤	-	64	-64	-100.0	-	-
痔疾用剤	13,484	13,203	281	2.1	7.6	8.5
その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	162,218	141,672	20,546	14.5	91.7	90.7

(14) 腫瘍用薬

腫瘍用薬の生産金額は1,637億円であり、医薬品総生産金額の2.3%を占め、前年に比較して109億円(7.1%)の増加となっている。

内訳は第17表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他の腫瘍用薬で51.0%を占めており、代謝拮抗剤32.3%、抗腫瘍性植物成分製剤10.3%、抗腫瘍性抗生物質製剤5.7%という順になっている。

第17表 腫瘍用薬の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成24年	平成23年	増減額	比率	平成24年	平成23年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	163,720	152,796	10,924	7.1	100.0	100.0
アルキル化剤	1,081	892	190	21.3	0.7	0.6
代謝拮抗剤	52,866	45,488	7,378	16.2	32.3	29.8
抗腫瘍性抗生物質製剤	9,380	9,672	-293	-3.0	5.7	6.3
抗腫瘍性植物成分製剤	16,827	20,795	-3,968	-19.1	10.3	13.6
その他の腫瘍用薬	83,566	75,948	7,617	10.0	51.0	49.7

(15) ホルモン剤

ホルモン剤の生産金額は1,529億円であり、医薬品総生産金額の2.2%を占め、前年に比較して130億円(9.3%)の増加となっている。

内訳は第18表のとおりである。このうち最も生産金額が大きいものは、その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。)で53.7%を占めており、甲状腺、副甲状腺ホルモン剤で15.7%、副腎ホルモン剤12.7%、脳下垂体ホルモン剤11.5%という順になっている。

第18表 ホルモン剤の生産金額

薬効中分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成24年	平成23年	増減額	比率	平成24年	平成23年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	152,914	139,935	12,978	9.3	100.0	100.0
脳下垂体ホルモン剤	17,543	14,694	2,849	19.4	11.5	10.5
唾液腺ホルモン剤	176	187	-12	-6.4	0.1	0.1
甲状腺、副甲状腺ホルモン剤	23,933	11,160	12,774	114.5	15.7	8.0
たん白同化ステロイド剤	38	22	16	70.8	-	-
副腎ホルモン剤	19,421	29,447	-10,026	-34.0	12.7	21.0
男性ホルモン剤	490	614	-124	-20.2	0.3	0.4
卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤	8,898	10,364	-1,465	-14.1	5.8	7.4
混合ホルモン剤	305	457	-153	-33.4	0.2	0.3
その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。)	82,110	72,990	9,120	12.5	53.7	52.2

3. 医薬品の剤型分類、用途区分及び薬効分類別生産状況

(1) 剤型分類

医薬品剤型分類別生産金額についてみると、第19表に示すとおりである。

このうち、最も生産金額の大きいものは錠剤で51.6%を占め、カプセル剤の5.8%、散剤・顆粒剤等の5.5%、注射液剤の5.3%という順になっている。また、この4分類で全体の68.2%を占めている。

対前年増減額についてみると、軟膏・クリーム剤308億円(20.8%)、カプセル剤115億円(2.9%)、散剤・顆粒剤等99億円(2.6%)等が増加している。

一方、錠剤432億円(1.2%)、注射液剤214億円(5.5%)、外用液剤81億円(2.4%)等が減少している。

第19表 医薬品剤型分類別生産金額

剤型分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成24年	平成23年	増減額	比率	平成24年	平成23年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	6,976,712	6,987,367	-10,655	-0.2	100.0	100.0
散剤・顆粒剤等	385,762	375,861	9,901	2.6	5.5	5.4
錠剤	3,599,428	3,642,649	-43,221	-1.2	51.6	52.1
丸剤	13,126	14,824	-1,698	-11.5	0.2	0.2
カプセル剤	405,009	393,481	11,528	2.9	5.8	5.6
内用液剤	174,184	165,651	8,534	5.2	2.5	2.4
注射液剤	368,988	390,360	-21,372	-5.5	5.3	5.6
粉末注射剤	254,308	244,590	9,718	4.0	3.6	3.5
外用液剤	323,820	331,882	-8,062	-2.4	4.6	4.7
エアゾール剤	13,072	11,951	1,121	9.4	0.2	0.2
軟膏・クリーム剤	178,555	147,805	30,750	20.8	2.6	2.1
坐剤	21,455	16,314	5,141	31.5	0.3	0.2
硬膏剤・パップ剤・パスタ剤	213,533	220,599	-7,067	-3.2	3.1	3.2
その他	1,025,471	1,031,400	-5,929	-0.6	14.7	14.8

(2) 用途区分

医薬品用途区分別生産金額についてみると、第20表に示すとおりである。

医療用医薬品の生産金額は6兆2,630億円であり、前年に比較して815億円（1.3%）の減少となり、全体の89.8%を占めている。一方、その他の医薬品の生産金額は7,137億円であり、前年と比較して708億円（11.0%）の増加となり、全体の10.2%を占めている。

第20表 医薬品用途区分別生産金額

用途区分	生産金額		対前年増減		構成割合	
	24年	23年	増減額	比率	24年	23年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	6,976,712	6,987,367	-10,655	-0.2	100.0	100.0
医療用医薬品	6,263,010	6,344,512	-81,502	-1.3	89.8	90.8
国産	4,590,426	4,614,695	-24,269	-0.5	65.8	66.0
輸入 ※	1,672,584	1,729,818	-57,233	-3.3	24.0	24.8
その他の医薬品	713,702	642,855	70,847	11.0	10.2	9.2
一般用医薬品	689,018	617,231	71,787	11.6	9.9	8.8
配置用家庭薬	24,684	25,624	-940	-3.7	0.4	0.4

(3) 薬効分類

医薬品薬効大分類別用途区分別生産金額は、第21表に示すとおりであり、公衆衛生薬を除いて医療用医薬品の占める割合がその他の医薬品より大きくなっている。

このほか、その他の医薬品の構成比が比較的高いものとして、外皮用薬（40.6%）、ビタミン剤（37.5%）、滋養強壮薬（33.6%）、感覚器官用薬（31.8%）等がある。

第21表 医薬品薬効大分類別

生産金額 順位	薬効大分類	合計		医療用医薬品			
				小計		国産	
		生産金額	構成比	生産金額	構成比	生産金額	構成比
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
	総数	6,976,712	100.0	6,263,010	89.8	4,590,426	65.8
1	循環器官用薬	1,297,037	100.0	1,290,530	99.5	704,851	54.3
2	中枢神経系用薬	848,600	100.0	725,001	85.4	434,525	51.2
3	その他の代謝性医薬品	645,147	100.0	596,566	92.5	459,832	71.3
4	消化器官用薬	572,354	100.0	485,960	84.9	410,836	71.8
5	血液・体液用薬	510,891	100.0	510,891	100.0	386,907	75.7
6	外皮用薬	402,315	100.0	238,871	59.4	204,288	50.8
7	生物学的製剤	306,174	100.0	306,174	100.0	302,353	98.8
8	抗生物質製剤	251,567	100.0	250,335	99.5	207,581	82.5
9	感覚器官用薬	232,043	100.0	158,227	68.2	117,849	50.8
10	アレルギー用薬	226,495	100.0	223,629	98.7	112,040	49.5
11	体外診断用医薬品	210,348	100.0	205,114	97.5	204,843	97.4
12	ビタミン剤	185,128	100.0	115,776	62.5	111,015	60.0
13	泌尿生殖器官及び肛門用薬	176,807	100.0	169,280	95.7	150,948	85.4
14	腫瘍用薬	163,720	100.0	163,720	100.0	107,594	65.7
15	ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	152,914	100.0	152,644	99.8	101,940	66.7
16	滋養強壯薬	147,891	100.0	98,190	66.4	98,043	66.3
17	漢方製剤	141,030	100.0	121,411	86.1	121,210	85.9
18	呼吸器官用薬	127,386	100.0	106,353	83.5	86,301	67.7
19	化学療法剤	103,199	100.0	102,623	99.4	72,630	70.4
20	診断用薬（体外診断用医薬品を除く。）	52,490	100.0	52,490	100.0	17,709	33.7
21	人工透析用薬	51,254	100.0	51,254	100.0	51,254	100.0
22	末梢神経系用薬	35,743	100.0	35,329	98.8	32,516	91.0
23	放射性医薬品	33,958	100.0	33,958	100.0	33,661	99.1
24	公衆衛生用薬	19,351	100.0	3,365	17.4	3,365	17.4
25	その他の治療を主目的としない医薬品	19,133	100.0	16,823	87.9	9,393	49.1
	その他	63,738	100.0	48,497	76.1	46,946	73.7

(注) 医薬品薬効大分類の順位は、平成24年の生産金額の順による。

用途区分別生産金額

品		そ の 他 の 医 薬 品					
輸 入※		小 計		一 般 用		配 置 用	
生産金額	構成比	生産金額	構成比	生産金額	構成比	生産金額	構成比
百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
1,672,584	24.0	713,702	10.2	689,018	9.9	24,684	0.4
585,679	45.2	6,508	0.5	5,485	0.4	1,023	0.1
290,476	34.2	123,599	14.6	116,714	13.8	6,885	0.8
136,734	21.2	48,581	7.5	45,646	7.1	2,935	0.5
75,124	13.1	86,393	15.1	82,982	14.5	3,411	0.6
123,984	24.3	-	-	-	-	-	-
34,584	8.6	163,444	40.6	161,115	40.0	2,329	0.6
3,821	1.2	-	-	-	-	-	-
42,754	17.0	1,233	0.5	1,233	0.5	-	-
40,378	17.4	73,816	31.8	72,569	31.3	1,247	0.5
111,589	49.3	2,866	1.3	2,804	1.2	62	0.0
270	0.1	5,234	2.5	5,234	2.5	-	-
4,761	2.6	69,352	37.5	64,581	34.9	4,771	2.6
18,332	10.4	7,527	4.3	7,523	4.3	4	0.0
56,125	34.3	-	-	-	-	-	-
50,704	33.2	270	0.2	270	0.2	-	-
148	0.1	49,701	33.6	49,438	33.4	263	0.2
201	0.1	19,619	13.9	18,488	13.1	1,130	0.8
20,053	15.7	21,033	16.5	20,519	16.1	514	0.4
29,993	29.1	576	0.6	576	0.6	-	-
34,781	66.3	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
2,813	7.9	414	1.2	412	1.2	2	0.0
297	0.9	-	-	-	-	-	-
-	-	15,986	82.6	15,986	82.6	-	-
7,430	38.8	2,310	12.1	2,306	12.1	4	0.0
1,551	2.4	15,241	23.9	15,138	23.7	103	0.2

4. 医薬品の地域別生産金額

都道府県別医薬品生産金額は、第22表のとおりであり、47都道府県のうち26都道府県が前年と比較して増加している。増加額が最も大きいのは静岡県で567億円（9.6%）、減少額が最も大きいのは岐阜県で820億円（28.9%）となっている。

第22表 都道府県別医薬品生産金額

順位	都道府県名		生産金額		対前年増減		構成割合	
			平成24年	平成23年	増減額	比率	平成24年	平成23年
			百万円	百万円	百万円	%	%	%
	全	国	6,976,712	6,987,367	-10,655	-0.2	100.00	100.00
1	埼	玉	767,948	760,079	7,869	1.0	11.01	10.88
2	静	岡	646,211	589,524	56,687	9.6	9.26	8.44
3	富	山	608,334	575,412	32,923	5.7	8.72	8.24
4	大	阪	509,117	478,174	30,942	6.5	7.30	6.84
5	東	京	344,792	335,442	9,350	2.8	4.94	4.80
6	栃	木	343,556	360,309	-16,753	-4.6	4.92	5.16
7	兵	庫	294,755	317,262	-22,507	-7.1	4.22	4.54
8	神	奈 川	269,373	328,218	-58,845	-17.9	3.86	4.70
9	愛	知	269,015	260,152	8,862	3.4	3.86	3.72
10	滋	賀	246,860	250,585	-3,726	-1.5	3.54	3.59
11	徳	島	231,056	228,673	2,383	1.0	3.31	3.27
12	山	口	213,465	222,413	-8,948	-4.0	3.06	3.18
13	岐	阜	202,119	284,110	-81,991	-28.9	2.90	4.07
14	茨	城	178,947	170,238	8,709	5.1	2.56	2.44
15	山	形	176,376	180,654	-4,277	-2.4	2.53	2.59
16	岩	手	130,031	140,494	-10,463	-7.4	1.86	2.01
17	福	岡	128,005	110,704	17,301	15.6	1.83	1.58
18	三	重	125,289	123,412	1,877	1.5	1.80	1.77
19	千	葉	114,491	110,760	3,731	3.4	1.64	1.59
20	福	島	105,707	105,316	391	0.4	1.52	1.51
21	佐	賀	101,127	107,137	-6,010	-5.6	1.45	1.53
22	長	野	89,206	87,332	1,874	2.1	1.28	1.25
23	福	井	77,251	74,176	3,075	4.1	1.11	1.06
24	群	馬	75,959	80,414	-4,455	-5.5	1.09	1.15
25	山	梨	73,099	76,534	-3,434	-4.5	1.05	1.10
26	香	川	73,063	70,769	2,294	3.2	1.05	1.01
27	京	都	71,096	74,634	-3,538	-4.7	1.02	1.07
28	秋	田	69,975	68,584	1,391	2.0	1.00	0.98
29	石	川	65,120	64,586	533	0.8	0.93	0.92
30	岡	山	60,655	60,019	637	1.1	0.87	0.86
31	北	海 道	52,321	52,406	-85	-0.2	0.75	0.75
32	奈	良	52,023	41,857	10,165	24.3	0.75	0.60
33	熊	本	49,416	46,353	3,063	6.6	0.71	0.66
34	新	潟	36,834	36,168	666	1.8	0.53	0.52
35	愛	媛	29,341	27,492	1,849	6.7	0.42	0.39
36	宮	城	26,127	16,297	9,829	60.3	0.37	0.23
37	大	分	24,856	26,054	-1,198	-4.6	0.36	0.37
38	広	島	17,077	15,621	1,456	9.3	0.24	0.22
39	宮	崎	11,190	12,434	-1,245	-10.0	0.16	0.18
40	島	根	6,565	5,670	895	15.8	0.09	0.08
41	和	歌 山	3,700	4,532	-832	-18.4	0.05	0.06
42	沖	縄	2,295	2,314	-19	-0.8	0.03	0.03
43	鹿	児 島	1,139	1,175	-36	-3.0	0.02	0.02
44	青	森	818	1,674	-855	-51.1	0.01	0.02
45	長	崎	655	638	17	2.6	0.01	0.01
46	高	知	343	540	-196	-36.4	0.00	0.01
47	鳥	取	12	24	-12	-48.5	0.00	0.00

(注) 都道府県の順位は、平成24年の生産金額の順による。

5. 医薬品の従業者規模別及び生産規模別構成

(1) 従業者規模別構成

- 1) 従業者規模別製造所数（月平均）の状況は第23表のとおりである。これによると、1,733製造所のうち1,255（72.4%）は従業者規模50人未満の製造所であり、50人以上300人未満の製造所は407（23.5%）、300人以上の製造所は72（4.2%）である。

第23表 従業者規模別製造所数（月平均）

従業者規模	製造所数		構成割合	
	平成24年	平成23年	平成24年	平成23年
			%	%
総数	1,733	1,751	100.0	100.0
9人以下	642	665	37.0	38.0
10～49	613	605	35.4	34.5
50～99	201	203	11.6	11.6
100～299	206	207	11.9	11.8
300～499	48	46	2.8	2.6
500～999	20	21	1.2	1.2
1000人以上	4	4	0.2	0.2

- 2) 従業者規模別生産金額（月平均）の状況は、第24表のとおりである。これによると、全体の72.4%を占める50人未満の製造所における生産金額は、2,934億円（6.0%）にすぎない。これに対し、従業員50人以上300人未満の製造所では2兆7,342億円（56.3%）、300人以上の製造所は1兆8,285億円（37.6%）を生産している。

第24表 従業者規模別生産金額（月平均）

従業者規模	生産金額		構成割合	
	平成24年	平成23年	平成24年	平成23年
	百万円	百万円	%	%
総数	4,856,146	4,879,537	100.0	100.0
9人以下	24,385	23,583	0.5	0.5
10～49	269,012	239,939	5.5	4.9
50～99	528,050	596,725	10.9	12.2
100～299	2,206,183	2,122,315	45.4	43.5
300～499	1,176,108	1,222,934	24.2	25.1
500～999	617,446	642,916	12.7	13.2
1000人以上	34,961	31,125	0.7	0.6

(2) 生産規模別構成

医薬品の生産規模別製造所数及び生産金額は、第25表のとおりである。1ヶ月間における自社生産金額及び受託生産金額1億円未満の製造所数は1,412(81.4%)であるが、その生産金額は1,434億円で自社生産及び受託生産の総額の2.9%にすぎない。これに対し、1億円以上の製造所数は321(18.5%)であるが、その生産金額は4兆7,128億円で97.1%を占めている。

第25表 生産規模別製造所数及び生産金額

1ヵ月間の生産金額	製造等のあった製造所数				生産金額			
	月平均		構成割合		金額		構成割合	
	24年	23年	24年	23年	24年	23年	24年	23年
			%	%	百万円	百万円	%	%
総数	1,733	1,751	100.0	100.0	4,856,146	4,879,537	100.0	100.0
百万円未満	801	807	46.2	46.1	926	946	0.0	0.0
百万円～5百万円未満	244	254	14.1	14.5	7,108	7,309	0.1	0.1
5百万円～1千万円未満	87	84	5.0	4.8	7,448	7,208	0.2	0.1
1千万円～5千万円未満	201	199	11.6	11.3	59,388	59,235	1.2	1.2
5千万円～1億円未満	79	80	4.5	4.6	68,505	68,825	1.4	1.4
1億円～5億円未満	163	170	9.4	9.7	480,360	500,837	9.9	10.3
5億円～10億円未満	57	58	3.3	3.3	499,269	496,287	10.3	10.2
10億円以上	101	100	5.8	5.7	3,733,142	3,738,892	76.9	76.6

6. 医薬品の輸出入状況

医薬品の輸出入の統計は、輸入に関しては最終製品での輸入及び輸入製剤からの国内での小分け製造について医薬品製造販売事務所又は医薬品製造所からの報告により明らかにされているが、輸出に関しては医薬品製造販売事務所又は医薬品製造所からの報告であるため、商社等を通じての取引は把握されていない。また、最終製品以外の医薬品（バルク、原末等）の輸出入の調査は行っていない。したがって、以下に記述する金額を利用するにあたっては注意が必要である。

(1) 輸 出

平成24年における医薬品輸出金額は第26表に示すとおり1,376億円で、前年と比較すると8億円(0.6%)の減少となっている。

州別の輸出金額の推移は第27表に示すとおりで、アジア州644億円(46.8%)、北アメリカ州514億円(37.3%)、ヨーロッパ州141億円(10.3%)という順になっている。

主要国別、医療用医薬品薬効中分類別主要国別の輸出金額はそれぞれ第28表、第29表のとおりである。

第26表 医薬品輸出金額の推移

(指数 平成20年=100)

年	輸出金額	対前年増減		指数
		増減額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成20年	162,620	18,589	12.9	100.0
平成21年	162,759	139	0.1	100.1
平成22年	144,463	-18,296	-11.2	88.8
平成23年	138,402	-6,061	-4.2	85.1
平成24年	137,624	-778	-0.6	84.6

第27表 医薬品州別輸出金額の推移

(指数 平成20年=100)

州名	平成20年		平成21年		平成22年		平成23年		平成24年	
	輸出金額	指数	輸出金額	指数	輸出金額	指数	輸出金額	指数	輸出金額	指数
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
総数	162,620	100.0	162,759	100.1	144,463	88.8	138,402	85.1	137,624	84.6
アジア州	52,723	100.0	50,352	95.5	60,327	114.4	59,802	113.4	64,401	122.1
ヨーロッパ州	18,673	100.0	14,626	78.3	14,013	75.0	13,182	70.6	14,122	75.6
北アメリカ州	84,615	100.0	92,052	108.8	63,641	75.2	61,466	72.6	51,357	60.7
南アメリカ州	901	100.0	478	53.1	1,076	119.4	1,228	136.3	1,350	149.8
アフリカ州	898	100.0	695	77.4	429	47.8	346	38.5	298	33.2
大洋州	190	100.0	69	36.3	64	33.7	74	38.9	81	42.6
その他	4,619	100.0	4,487	97.1	4,912	106.3	2,303	49.9	6,016	130.2
(EU再掲)	13,565	100.0	11,007	81.1	10,083	74.3	9,715	71.6	11,473	84.6

第28表 医薬品主要国別輸出金額

順位	国名	輸 出 金 額		構 成 割 合	
		24年	23年	24年	23年
		百万円	百万円	%	%
	総 数	137,624	138,402	100.0	100.0
1	アメリカ合衆国	50,517	60,030	36.7	43.4
2	大韓民国	23,138	15,077	16.8	10.9
3	中華人民共和国	17,418	18,395	12.7	13.3
4	台湾	8,212	7,680	6.0	5.5
5	ドイツ	5,199	4,108	3.8	3.0
6	香港	4,050	4,469	2.9	3.2
7	タイ	3,686	6,120	2.7	4.4
8	ヨルダン	2,254	1,796	1.6	1.3
9	イタリア	1,500	1,201	1.1	0.9
10	フランス	1,334	1,109	1.0	0.8
	そ の 他	20,316	18,417	14.8	13.3

第29表 医療用医薬品薬効中分類別主要国別輸出金額

順位	薬効分類	輸出金額		構成割合		主な輸出国及び金額（上位5カ国）
		24年	23年	24年	23年	
	総数	125,823	126,939	100.0	100.0	—
		百万円	百万円	%	%	百万円
1	生化学的検査用剤	33,715	30,460	26.8	24.0	アメリカ合衆国 30,645 フランス 535 ドイツ 434 中華人民共和国 391 オランダ 157
2	主としてグラム陽性・陰性菌に作用する抗生物質製剤	14,511	8,089	11.5	6.4	大韓民国 9,242 中華人民共和国 2,472 台湾 1,270 ベネズエラ 476 タイ 381
3	局所麻酔剤	11,272	11,731	9.0	9.2	アメリカ合衆国 9,672 ドイツ 1,524 シンガポール 27 大韓民国 26 スイス 24
4	他に分類されない代謝性医薬品	10,861	19,168	8.6	15.1	アメリカ合衆国 4,294 ヨルダン 1,961 中華人民共 和国 1,659 台湾 1,302 大韓民国 853
5	免疫血清学的検査用剤	5,515	2,467	4.4	1.9	ドイツ 1,036 アメリカ合衆国 416 中華人民共和国 373 大韓民国 333 フランス 90
6	抗腫瘍性抗生物質製剤	5,230	5,559	4.2	4.4	ドイツ 1,323 スペイン 739 中華人民共和国 543 英国 532 フランス 206
7	眼科用剤	3,590	3,478	2.9	2.7	大韓民国 1,682 中華人民共和国 961 ベトナム 518 台湾 138 ベルギー 9
8	代謝拮抗剤	2,930	2,001	2.3	1.6	中華人民共和国 1,828 大韓民国 574 英国 307 台湾 220 インドネシア 1
9	消化性潰瘍用剤	2,912	1,594	2.3	1.3	大韓民国 1,635 中華人民共和国 1,104 台湾 165 タイ 4 ヨルダン 4
10	その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	2,693	4,398	2.1	3.5	タイ 1,405 イタリア 893 大韓民国 284 オラン ダ 107 台湾 3
11	その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	2,567	2,857	2.0	2.3	大韓民国 2,098 台湾 411 中華人民共和国 58
12	鎮痛、鎮痙、収斂、消炎剤	2,384	3,362	1.9	2.6	アメリカ合衆国 2,104 イタリア 137 香港 55 ポ ルトガル 26 ハンガリー 23
13	ワクチン類	2,355	2,269	1.9	1.8	インドネシア 752 メキシコ 367 大韓民国 327 コロンビア 212 インド 140
14	抗腫瘍性植物成分製剤	2,278	3,267	1.8	2.6	ロシア 576 ドイツ 321 トルコ 226 中華人民共 和国 225 大韓民国 173
15	ビタミンB剤（ビタミンB1剤を除く。）	2,149	1,744	1.7	1.4	中華人民共和国 1,327 サウジアラビア 364 ヨルダ ン 124 アラブ首長国連邦 119 台湾 78
16	主としてカビに作用する抗生物質製剤	1,763	3,275	1.4	2.6	中華人民共和国 897 アメリカ合衆国 418 台湾 174 大韓民国 76 ブラジル 64
17	高脂血症用剤	1,626	1,526	1.3	1.2	大韓民国 1,235 中華人民共和国 167 タイ 167 台湾 33 インドネシア 23
18	その他の血液・体液用薬	1,582	1,692	1.3	1.3	大韓民国 1,025 台湾 548 フィリピン 6 タイ 2
19	その他の消化器官用薬	1,522	1,136	1.2	0.9	大韓民国 971 中華人民共和国 149 台湾 117 ロ シア 53 タイ 46
20	主として抗酸菌に作用する抗生物質製剤	1,170	402	0.9	0.3	—
	その他	13,199	16,464	10.5	13.0	—

(2) 輸 入

平成24年における医薬品輸入金額は第30表に示すとおり2兆8,174億円で、前年の2兆5,313億円と比較すると2,861億円(11.3%)の増加となっている。

州別の輸入金額は第31表に示すとおりで、ヨーロッパ州2兆309億円(72.1%)、北アメリカ州6,728億円(23.9%)、アジア州934億円(3.3%)という順になっている。

主要国別、医療用医薬品薬効中分類別主要国別の輸入金額はそれぞれ第32表、第33表のとおりである。

第30表 医薬品輸入金額の推移

(指数 平成20年=100)

年	輸 入 金 額	対 前 年 増 減		指 数
		増 減 額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成20年	1,859,438	151,044	8.8	100.0
平成21年	2,126,464	267,026	14.4	114.4
平成22年	2,316,552	190,088	8.9	124.6
平成23年	2,531,292	214,740	9.3	136.1
平成24年	2,817,411	286,119	11.3	151.5

第31表 医薬品州別輸入金額の推移

州名	輸 入 金 額		構 成 割 合	
	平成24年	平成23年	平成24年	平成23年
	百万円	百万円	%	%
総 数	2,817,411	2,531,292	100.0	100.0
アジア州	93,446	88,565	3.3	3.5
ヨーロッパ州	2,030,874	1,824,928	72.1	72.1
北アメリカ州	672,774	599,735	23.9	23.7
南アメリカ州	-	-	-	-
アフリカ州	-	-	-	-
大 洋 州	19,920	17,659	0.7	0.7
そ の 他	397	405	-	-
(EU再掲)	1,489,654	1,344,102	52.9	53.1

第32表 医薬品主要国別輸入金額

順位	国名	輸 入 金 額		構 成 割 合	
		平成24年	平成23年	平成24年	平成23年
		百万円	百万円	%	%
	総 数	2,817,411	2,531,292	100.0	100.0
1	スイス	532,976	470,384	18.9	18.6
2	アメリカ合衆国	528,169	489,373	18.7	19.3
3	ドイツ	377,524	305,676	13.4	12.1
4	フランス	201,558	163,659	7.2	6.5
5	イタリア	186,830	171,306	6.6	6.8
6	英国	180,127	168,605	6.4	6.7
7	ベルギー	172,465	183,653	6.1	7.3
8	プエルトリコ (米)	121,217	98,856	4.3	3.9
9	スペイン	98,415	69,288	3.5	2.7
10	デンマーク	81,696	82,708	2.9	3.3
	そ の 他	336,433	327,785	11.9	12.9

第33表 医療用医薬品薬効中分類別主要国別輸入金額

順位	薬効分類	輸入金額		構成割合		主な輸入国及び金額（上位5カ国） 百万円
		24年	23年	24年	23年	
		百万円	百万円	%	%	
	総数	2,804,119	2,516,229	100.0	100.0	—
1	その他の腫瘍用薬	453,462	394,466	16.2	15.7	スイス 247,665 アメリカ合衆国 82,676 ドイツ 57,425 英国 34,338 ベルギー 18,625
2	他に分類されない代謝性医薬品	188,929	122,394	6.7	4.9	ドイツ 70,206 スイス 45,740 スペイン 27,091 プエルトリコ（米） 18,737 アメリカ合衆国 13,038
3	糖尿病用剤	180,324	151,082	6.4	6.0	イタリア 69,857 デンマーク 43,520 ドイツ 24,710 フランス 21,678 スイス 18,723
4	精神神経用剤	142,263	100,154	5.1	4.0	英国 51,032 スペイン 39,352 アメリカ合衆国 24,063 プエルトリコ（米） 8,246 オランダ 6,685
5	抗ウイルス剤	121,336	116,385	4.3	4.6	イタリア 34,788 アメリカ合衆国 24,489 スイス 16,682 スペイン 16,093 プエルトリコ（米） 9,271
6	その他のホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	118,986	112,296	4.2	4.5	英国 31,105 スイス 29,359 ドイツ 21,468 プエルトリコ（米） 15,466 アメリカ合衆国 15,102
7	その他のアレルギー用薬	112,068	119,911	4.0	4.8	アメリカ合衆国 69,341 スイス 38,234 英国 4,140 フランス 309 インド 44
8	高脂血症用剤	110,382	100,990	3.9	4.0	プエルトリコ（米） 59,549 シンガポール 50,802 台湾 31
9	眼科用剤	101,123	60,132	3.6	2.4	ベルギー 62,154 スイス 26,789 フィンランド 4,548 スウェーデン 2,713 ドイツ 2,462
10	その他の消化器官用薬	93,941	87,198	3.4	3.5	アメリカ合衆国 83,421 アイルランド 3,894 チェコ 2,720 カナダ 1,404 スイス 1,364
11	その他の呼吸器官用薬	82,348	73,458	2.9	2.9	フランス 50,937 スウェーデン 18,227 オーストラリア 6,561 スイス 5,071 英国 1,116
12	代謝拮抗剤	79,963	63,208	2.9	2.5	フランス 41,912 アメリカ合衆国 32,517 ベルギー 2,602 イタリア 2,484 英国 196
13	ワクチン類	75,421	131,712	2.7	5.2	アメリカ合衆国 51,861 ベルギー 23,560
14	脳下垂体ホルモン剤	65,792	59,335	2.3	2.4	デンマーク 22,940 フランス 13,382 ベルギー 12,381 スウェーデン 10,284 スイス 4,526
15	その他の中枢神経系用薬	63,346	43,738	2.3	1.7	ドイツ 54,004 フランス 6,596 イタリア 1,795 スイス 951
16	免疫血清学的検査用剤	55,325	57,965	2.0	2.3	アメリカ合衆国 36,068 スウェーデン 8,689 スイス 5,353 ドイツ 2,503 英国 2,283
17	その他の循環器官用薬	50,737	47,751	1.8	1.9	スイス 17,789 イタリア 8,973 アイルランド 8,729 カナダ 5,961 フランス 4,103
18	血液製剤類	41,323	29,012	1.5	1.2	ベルギー 10,326 デンマーク 9,383 アメリカ合衆国 9,108 スイス 5,414 スペイン 3,284
19	血液凝固阻止剤	37,098	16,255	1.3	0.6	ドイツ 34,009 デンマーク 2,420 フランス 665 シンガポール 4
20	甲状腺、副甲状腺ホルモン剤	34,969	19,014	1.2	0.8	フランス 34,969
	その他	594,986	609,770	21.2	24.2	—

Ⅱ 衛生材料

1. 衛生材料の生産状況

平成24年における衛生材料生産金額は第34表のとおり513億円で、前年518億円と比較すると5億円（1.0%）の減少となっている。これを品目別生産金額でみると第35表に示すとおりで、大判製品は7.1%の減少、最終製品は0.5%の減少となっている。

第34表 衛生材料生産金額の推移

(指数 平成20年=100)

年	生産金額	対前年増減		指数	月平均生産金額
		増減額	比		
	百万円	百万円	%	%	百万円
平成20年	54,217	418	0.8	100.0	4,518
平成21年	53,903	-314	-0.6	99.4	4,492
平成22年	52,011	-1,892	-3.5	95.9	4,334
平成23年	51,804	-207	-0.4	95.5	4,317
平成24年	51,306	-498	-1.0	94.6	4,276

第35表 衛生材料の生産金額

品名	生産金額		対前年増減		構成割合	
	平成24年	平成23年	増減額	比率	平成24年	平成23年
	百万円	百万円	百万円	%	%	%
総数	51,306	51,804	-498	-1.0	100.0	100.0
A 大判製品	3,512	3,782	-270	-7.1	6.8	7.3
A1 医療脱脂綿	1,184	1,289	-105	-8.1	2.3	2.5
A2 医薬部外品脱脂綿	81	74	7	9.5	0.2	0.1
A3 医療ガーゼ	2,247	2,419	-172	-7.1	4.4	4.7
B 最終製品	47,794	48,022	-228	-0.5	93.2	92.7
B1 生理処理用品	47,794	48,022	-228	-0.5	93.2	92.7

注：1）医療脱脂綿、医療ガーゼはそれぞれ医療機器である脱脂綿、ガーゼをいう。

2）医薬部外品脱脂綿、生理処理用品はそれぞれ医薬部外品である脱脂綿、生理処理用ナプキンをいう。

2. 衛生材料の地域別生産状況

衛生材料地域別生産金額は第36表に示すとおりである。これによると、関東越静地域263億円（51.2%）が最も多く、次いで四国地域202億円（39.3%）、北海道東北地域33億円（6.5%）であり、この3地域で97.0%を占めている。

第36表 衛生材料地域別生産金額

地 域	製造所数 (月平均)	生 産 金 額		構 成 割 合	
		24年	23年	24年	23年
		百万円	百万円	%	%
総 数	×	51,306	51,804	100.0	100.0
北海道 東北	×	3,323	2,604	6.5	5.0
関東 越静	8	26,283	26,251	51.2	50.7
東海 北陸	3	103	98	0.2	0.2
近 畿	×	1,076	2,178	2.1	4.2
中 国	3	271	263	0.5	0.5
四 国	7	20,176	20,330	39.3	39.2
九 州	3	74	80	0.1	0.2

Ⅲ 医療機器

平成24年における医療機器の国内での生産金額は1兆8,952億円、輸入金額は1兆1,884億円であり、合計金額は3兆836億円であった。これに対し、輸出金額は4,901億円であった。

1. 医療機器の生産状況

(1) 医療機器の最近10ケ年の生産金額の推移は第37表のとおりである。

平成24年の生産金額は前年と比較して868億円(4.8%)の増加となっている。過去10年の推移をみると、15年は0.3%のマイナス成長であったが、16年は2.4%の増加、17年は2.5%の増加、18年は7.4%の増加と連続してプラス成長となった。19年には0.2%の減少、20年は0.5%の増加、21年は6.9%の減少となったが、平成22年は8.7%、平成23年は5.5%、平成24年は4.8%の増加と連続してプラス成長をみせている。

第37表 医療機器生産金額の推移

(指数 平成15年=100)

年	生産金額 百万円	対前年増減		指数 %	月平均生産金額 百万円
		増減額 百万円	比 %		
平成15年	1,498,918	-4,589	-0.3	100.0	124,910
平成16年	1,534,365	35,447	2.4	102.4	127,864
平成17年	1,572,401	38,036	2.5	104.9	131,033
平成18年	1,688,344	115,943	7.4	112.6	140,695
平成19年	1,684,465	-3,879	-0.2	112.4	140,372
平成20年	1,692,352	7,887	0.5	112.9	141,029
平成21年	1,576,198	-116,154	-6.9	105.2	131,350
平成22年	1,713,439	137,241	8.7	114.3	142,787
平成23年	1,808,476	95,037	5.5	120.7	150,706
平成24年	1,895,239	86,763	4.8	126.4	157,937

(2) 医療機器大分類別生産金額は第38表のとおりである。最も生産金額の大きいものは処置用機器の4,682億円(24.7%)であり、次いで画像診断システムの2,925億円(15.4%)、生体機能補助・代行機器の2,883億円(15.2%)、生体現象計測・監視システムの2,433億円(12.8%)、医用検体検査機器の1,587億円(8.4%)、歯科材料の1,131億円(6.0%)、家庭用医療機器の807億円(4.3%)、画像診断用X線関連装置及び用具の615億円(3.2%)という順になっている。

第38表 医療機器大分類別生産金額

順位	大分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		24年	23年	増減額	比率	24年	23年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	1,895,239	1,808,476	86,763	4.8	100.0	100.0
1	処置用機器	468,166	437,399	30,767	7.0	24.7	24.2
2	画像診断システム	292,526	268,054	24,472	9.1	15.4	14.8
3	生体機能補助・代行機器	288,347	265,944	22,403	8.4	15.2	14.7
4	生体現象計測・監視システム	243,309	227,581	15,727	6.9	12.8	12.6
5	医用検体検査機器	158,694	145,221	13,473	9.3	8.4	8.0
6	歯科材料	113,094	117,791	-4,697	-4.0	6.0	6.5
7	家庭用医療機器	80,664	89,975	-9,311	-10.3	4.3	5.0
8	画像診断用X線関連装置及び用具	61,516	72,782	-11,266	-15.5	3.2	4.0
9	眼科用品及び関連製品	56,422	50,879	5,543	10.9	3.0	2.8
10	歯科用機器	43,724	44,013	-289	-0.7	2.3	2.4
11	治療用又は手術用機器	40,186	42,348	-2,163	-5.1	2.1	2.3
12	施設用機器	27,772	26,059	1,714	6.6	1.5	1.4
13	銅製器具	16,249	15,566	684	4.4	0.9	0.9
14	衛生材料及び衛生用品	4,570	4,864	-293	-6.0	0.2	0.3

(注) 大分類の順位は、平成24年の生産金額の順による。

(3) 年間100億円以上の医療機器小分類別生産金額は第39表のとおりである。このうち最も生産金額の大きいものは滅菌済み血管用チューブ及びカテーテルの1,577億円(8.3%)であり、次いで採血・輸血用器具の951億円(5.0%)、臨床化学自動分析装置の774億円(4.1%)、透析器の754億円(4.0%)、電子内視鏡の736億円(3.9%)、全身用X線CT装置の673億円(3.5%)という順になっている。

第39表 医療機器小分類別生産金額

順位	小分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		24年	23年	増減額	比率	24年	23年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	1,895,239	1,808,476	86,763	4.8	100.0	100.0
1	滅菌済み血管用チューブ及びカテーテル	157,715	129,460	28,255	21.8	8.3	7.2
2	採血・輸血用器具	95,052	97,149	-2,097	-2.2	5.0	5.4
3	臨床化学自動分析装置	77,425	66,803	10,622	15.9	4.1	3.7
4	透析器	75,382	82,020	-6,638	-8.1	4.0	4.5
5	電子内視鏡	73,622	68,102	5,520	8.1	3.9	3.8
6	全身用X線CT装置	67,264	56,915	10,349	18.2	3.5	3.2
7	歯科用金銀パラジウム合金	55,646	58,285	-2,639	-4.5	2.9	3.2
8	人工関節、人工骨及び関連用品	45,008	30,362	14,646	48.2	2.4	1.7
9	医用写真フィルム	43,305	56,657	-13,352	-23.6	2.3	3.1
10	内視鏡用医用電気機器	42,195	34,198	7,997	23.4	2.2	1.9
11	ステント	41,181	38,035	3,146	8.3	2.2	2.1
12	汎用超音波画像診断装置	40,132	44,904	-4,772	-10.6	2.1	2.5
13	その他のコンタクトレンズ	34,624	33,315	1,310	3.9	1.8	1.8
14	医薬品注入器	29,776	27,827	1,949	7.0	1.6	1.5
15	酸素供給装置	27,051	21,167	5,884	27.8	1.4	1.2
16	他に分類されない処置用機器	26,875	24,273	2,602	10.7	1.4	1.3
17	人工腎臓装置	25,972	23,876	2,096	8.8	1.4	1.3
18	滅菌済み注射針	25,803	25,075	728	2.9	1.4	1.4
19	血球計数装置	25,331	26,138	-807	-3.1	1.3	1.5
20	X線透視撮影装置	24,575	23,058	1,518	6.6	1.3	1.3
21	超電導式磁気共鳴画像診断装置	22,872	16,887	5,985	35.4	1.2	0.9
22	血液浄化器	21,987	18,883	3,104	16.4	1.2	1.0
23	輸液用器具	20,929	20,993	-64	-0.3	1.1	1.2
24	家庭用磁気治療器	19,302	16,122	3,179	19.7	1.0	0.9
25	その他の視力補正用眼鏡レンズ	19,177	14,873	4,303	28.9	1.0	0.8
26	眼撮影装置	18,350	16,712	1,638	9.8	1.0	0.9
27	デジタルラジオグラフ	17,944	11,290	6,654	58.9	1.0	0.6
28	その他の超音波画像診断装置	17,653	15,236	2,416	15.9	0.9	0.8
29	内視鏡用非能動処置具	17,622	17,142	480	2.8	0.9	1.0
30	滅菌済み消化器用チューブ及びカテーテル	17,539	18,793	-1,254	-6.7	0.9	1.0
31	人工心肺装置	16,469	15,740	730	4.6	0.9	0.9
32	循環器用X線診断装置	15,432	12,688	2,744	21.6	0.8	0.7
33	滅菌済み注射筒	15,123	15,146	-23	-0.2	0.8	0.8
34	歯科用ユニット	14,524	15,552	-1,028	-6.6	0.8	0.9
35	滅菌済み穿刺針	14,432	15,330	-897	-5.9	0.8	0.9
36	コンピューテッドラジオグラフ	13,710	15,487	-1,777	-11.5	0.7	0.9
37	歯科充填用材料	13,589	13,204	385	2.9	0.7	0.7
38	視覚機能検査用機器	13,535	12,348	1,187	9.6	0.7	0.7
39	専用臨床化学分析装置	12,093	8,874	3,219	36.3	0.6	0.5
40	免疫反応測定装置	11,272	12,990	-1,718	-13.2	0.6	0.7
41	超音波内視鏡	11,118	9,661	1,457	15.1	0.6	0.5
42	心電計及び関連機器	10,340	9,282	1,059	11.4	0.6	0.5
43	医科用手術台及び診療台	10,299	8,857	1,442	16.3	0.5	0.5
44	滅菌済み血液浄化用ブラッドアクセス	10,184	10,014	169	1.7	0.5	0.6
45	滅菌器及び消毒器	10,105	9,873	232	2.4	0.5	0.6

(注) 医療機器小分類の順位は、平成24年の生産金額の順によるものであり、生産金額が100億円以上のものである。

2. 医療機器の地域別生産状況

医療機器の都道府県別生産金額は、第40表のとおりであり、29県が前年と比較して増加となっている。

第40表 都道府県別医療機器生産金額

都道府県名			生産金額		対前年増減		構成割合	
			24年	23年	増減額	比率	24年	23年
			百万円	百万円	百万円	%	%	%
	全	国	1,895,239	1,808,476	86,763	4.8	100.00	100.00
1	静	岡	365,246	344,864	20,382	5.9	19.27	19.07
2	栃	木	188,623	164,655	23,968	14.6	9.95	9.10
3	東	京	124,653	114,422	10,231	8.9	6.58	6.33
4	福	島	108,858	97,639	11,219	11.5	5.74	5.40
5	埼	玉	108,456	84,958	23,498	27.7	5.72	4.70
6	大	分	103,057	112,083	-9,026	-8.1	5.44	6.20
7	茨	城	99,255	92,633	6,622	7.1	5.24	5.12
8	千	葉	92,104	90,865	1,239	1.4	4.86	5.02
9	山	梨	58,167	63,216	-5,049	-8.0	3.07	3.50
10	兵	庫	53,862	57,388	-3,526	-6.1	2.84	3.17
11	愛	知	51,828	50,173	1,656	3.3	2.73	2.77
12	青	森	42,004	35,945	6,059	16.9	2.22	1.99
13	京	都	41,868	39,615	2,254	5.7	2.21	2.19
14	滋	賀	39,211	57,973	-18,763	-32.4	2.07	3.21
15	秋	田	35,862	37,665	-1,803	-4.8	1.89	2.08
16	岐	阜	33,780	33,487	293	0.9	1.78	1.85
17	群	馬	32,063	29,961	2,102	7.0	1.69	1.66
18	神	奈 川	30,080	32,645	-2,565	-7.9	1.59	1.81
19	長	野	29,127	21,490	7,638	35.5	1.54	1.19
20	山	口	24,435	15,845	8,590	54.2	1.29	0.88
21	大	阪	22,172	21,327	845	4.0	1.17	1.18
22	岩	手	21,777	26,647	-4,869	-18.3	1.15	1.47
23	山	形	19,855	17,858	1,997	11.2	1.05	0.99
24	宮	城	19,279	17,933	1,346	7.5	1.02	0.99
25	高	知	17,101	16,879	222	1.3	0.90	0.93
26	岡	山	14,213	14,669	-456	-3.1	0.75	0.81
27	宮	崎	13,046	15,356	-2,310	-15.0	0.69	0.85
28	石	川	12,666	11,949	717	6.0	0.67	0.66
29	島	根	12,290	11,163	1,127	10.1	0.65	0.62
30	広	島	11,722	9,446	2,276	24.1	0.62	0.52
31	福	岡	11,272	10,430	842	8.1	0.59	0.58
32	熊	本	9,750	8,014	1,736	21.7	0.51	0.44
33	奈	良	9,003	9,604	-601	-6.3	0.48	0.53
34	鳥	取	8,455	7,421	1,035	13.9	0.45	0.41
35	徳	島	8,031	7,008	1,023	14.6	0.42	0.39
36	北	海 道	5,286	5,378	-91	-1.7	0.28	0.30
37	富	山	4,033	3,984	49	1.2	0.21	0.22
38	香	川	3,336	3,859	-523	-13.5	0.18	0.21
39	愛	媛	3,079	2,687	392	14.6	0.16	0.15
40	三	重	1,470	3,595	-2,126	-59.1	0.08	0.20
41	福	井	1,273	1,959	-686	-35.0	0.07	0.11
42	佐	賀	1,080	926	154	16.6	0.06	0.05
43	新	潟	972	1,420	-447	-31.5	0.05	0.08
44	鹿	児 島	764	453	311	68.7	0.04	0.03
45	長	崎	744	962	-218	-22.7	0.04	0.05
46	和	歌 山	26	29	-3	-11.8	0.00	0.00
47	沖	縄	1	1	0	-55.8	0.00	0.00

3. 医療機器の生産規模別構成

医療機器の生産規模別製造所数及び生産金額は、第41表のとおりである。1ヶ月間における生産金額1億円未満の製造所数は1,237(87.9%)であるが、その生産金額は1,520億円で自社生産及び受託生産の総額の9.0%にすぎない。これに対し、1億円以上の製造所数は169(12.0%)であるが、その生産金額は1兆5,394億円で91.0%を占めている。

第41表 生産規模別医療機器製造所数及び生産金額

1ヵ月間の生産金額	製造等のあった製造所数				生産金額			
	月平均		構成割合		金額		構成割合	
	24年	23年	24年	23年	24年	23年	24年	23年
総数	1,406	1,395	100.0	100.0	1,691,398	1,638,439	100.0	100.0
百万円未満	599	589	42.6	42.2	936	974	0.1	0.1
百万円～5百万円未満	220	225	15.6	16.1	6,684	6,746	0.4	0.4
5百万円～1千万円未満	100	104	7.1	7.5	8,544	9,067	0.5	0.6
1千万円～5千万円未満	239	229	17.0	16.4	66,042	63,411	3.9	3.9
5千万円～1億円未満	79	84	5.6	6.0	69,780	72,751	4.1	4.4
1億円～5億円未満	119	116	8.5	8.3	320,702	316,974	19.0	19.3
5億円～10億円未満	23	21	1.6	1.5	194,729	183,584	11.5	11.2
10億円以上	27	27	1.9	1.9	1,023,983	984,932	60.5	60.1

4. 医療機器の輸出入状況

(1) 輸出

1) 医療機器の最近5ヶ年の輸出金額は第42表のとおりである。

平成24年における輸出金額は4,901億円であり、前年の4,809億円と比較して92億円(1.9%)の増加となっている。大分類別輸出金額についてみると第43表のとおりである。最も金額の大きなものは、画像診断システムの1,258億円(25.7%)であり、次いで医用検体検査機器の1,104億円(22.5%)、処置用機器の871億円(17.8%)という順になっている。これら上位3品目で全体の66.0%を占めている。

2) 医療機器州別輸出金額の状況は、第44表のとおりであり、平成20年から平成22年にかけては減少していたが、平成23年、24年は増加している。

3) 医療機器国別輸出金額の状況は、第45表のとおりであり、アメリカ合衆国に19.0%、ドイツに12.8%、中華人民共和国に12.0%、オランダに7.6%という順になっている。

第42表 医療機器輸出金額の推移

(指数 平成20年=100)

年	輸 出 金 額	対 前 年 増 減		指 数
		増 減 額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成20年	559,160	-15,894	-2.8	100.0
平成21年	475,155	-84,005	-15.0	85.0
平成22年	453,360	-21,795	-4.6	81.1
平成23年	480,851	27,491	6.1	86.0
平成24年	490,057	9,206	1.9	87.6

第43表 医療機器大分類別主要国別輸出金額

順位	大 分 類	輸 出 金 額		構 成 割 合		主な輸出先国及び金額（上位5カ国）
		24年	23年	24年	23年	
		百万円	百万円	%	%	百万円
	総 数	490,057	480,851	100.0	100.0	-
1	画像診断システム	125,785	122,074	25.7	25.4	アメリカ合衆国27,523 オランダ25,894 中華人民共和国20,660 ドイツ4,559 ロシア3,551
2	医用検体検査機器	110,360	98,517	22.5	20.5	ドイツ47,161 アメリカ合衆国14,103 中華人民共和国9,117 香港5,068 イタリア1,680
3	処置用機器	87,096	92,128	17.8	19.2	アメリカ合衆国19,035 ベルギー6,668 中華人民共和国6,110 ドイツ2,750 タイ1,537
4	生体機能補助・代行機器	49,763	51,189	10.2	10.7	中華人民共和国9,847 アメリカ合衆国4,849 ベルギー4,648 ドイツ1,849 台湾1,429
5	生体現象計測・監視システム	44,214	43,363	9.0	9.0	アメリカ合衆国9,415 オランダ7,247 中華人民共和国4,818 シンガポール1,843 ドイツ1,752
6	画像診断用X線関連装置及び用具	29,875	29,344	6.1	6.1	中華人民共和国5,730 オランダ3,239 アメリカ合衆国2,974 インド2,837 ブラジル1,921
7	歯科用機器	15,567	14,889	3.2	3.1	アメリカ合衆国6,009 ドイツ1,734 中華人民共和国1,153 スイス671 ロシア584
8	歯科材料	7,475	8,513	1.5	1.8	アメリカ合衆国1,623 ドイツ1,345 大韓民国924 ロシア502 中華人民共和国347
9	治療用又は手術用機器	4,863	3,467	1.0	0.7	アメリカ合衆国872 中華人民共和国584 ベルギー544 エクアドル334 ドイツ302
10	施設用機器	4,777	4,642	1.0	1.0	アメリカ合衆国3,992 中華人民共和国222 大韓民国97 タイ62 オランダ58
	その他	10,282	12,725	2.1	2.7	-

第44表 医療機器州別輸出金額の推移

(指数 平成20年=100)

州名	平成20年		平成21年		平成22年		平成23年		平成24年	
	輸出金額	指数	輸出金額	指数	輸出金額	指数	輸出金額	指数	輸出金額	指数
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
総数	559,160	100.0	475,155	85.0	453,360	81.1	480,851	86.0	490,057	87.6
アジア州	107,367	100.0	91,262	85.0	106,240	99.0	110,331	102.8	119,823	111.6
ヨーロッパ州	171,544	100.0	131,135	76.4	110,247	64.3	136,069	79.3	140,199	81.7
北アメリカ州	144,463	100.0	122,172	84.6	97,756	67.7	95,514	66.1	99,836	69.1
南アメリカ州	16,830	100.0	13,029	77.4	14,348	85.3	15,371	91.3	15,144	90.0
アフリカ州	7,823	100.0	6,227	79.6	6,021	77.0	7,055	90.2	7,845	100.3
大洋州	9,224	100.0	7,156	77.6	6,226	67.5	6,348	68.8	6,515	70.6
その他	101,909	100.0	104,173	102.2	112,523	110.4	110,161	108.1	100,694	98.8
(EU再掲)	146,724	100.0	117,266	79.9	97,554	66.5	123,517	84.2	126,369	86.1

第45表 医療機器主要国別輸出金額

順位	国名	輸 出 金 額		構 成 割 合	
		24年	23年	24年	23年
		百万円	百万円	%	%
	総数	490,057	480,851	100.0	100.0
1	アメリカ合衆国	93,156	88,291	19.0	18.4
2	ドイツ	62,813	60,827	12.8	12.6
3	中華人民共和国	59,043	53,780	12.0	11.2
4	オランダ	37,129	34,003	7.6	7.1
5	ベルギー	12,363	14,245	2.5	3.0
6	大韓民国	9,929	11,170	2.0	2.3
7	ロシア	8,175	5,004	1.7	1.0
8	香港	7,386	2,309	1.5	0.5
9	ブラジル	7,141	7,886	1.5	1.6
10	オーストラリア	6,360	6,048	1.3	1.3
	その他	186,560	197,289	38.1	41.0

(2) 輸入

1) 医療機器の最近5ケ年の輸入金額は第46表のとおりである。

平成24年における輸入金額は1兆1,884億円であり、前年の1兆584億円と比較して1,300億円(12.3%)の増加となっている。大分類別輸入金額についてみると第47表のとおりである。最も金額の大きなものは、生体機能補助・代行機器3,303億円(27.8%)であり、次いで、処置用機器2,712億円(22.8%)、眼科用品及び関連製品1,695億円(14.3%)、画像診断システム1,186億円(10.0%)の順になっている。これら上位4品目で全体の74.9%を占めている。

2) 医療機器州別輸入金額の状況は、第48表のとおりであり、24年は増加している。

3) 医療機器国別輸入金額の状況は、第49表のとおりであり、アメリカ合衆国から49.4%、アイルランドから10.4%、ドイツ8.1%という順になっている。

第46表 医療機器輸入金額の推移

(指数 平成20年=100)

年	輸 入 金 額	対 前 年 増 減		指 数
		増 減 額	比	
	百万円	百万円	%	%
平成20年	1,090,749	68,775	6.7	100.0
平成21年	1,074,964	-15,785	-1.4	98.6
平成22年	1,055,418	-19,546	-1.8	96.8
平成23年	1,058,373	2,955	0.3	97.0
平成24年	1,188,388	130,015	12.3	109.0

第47表 医療機器大分類別主要国別輸入金額

順位	大分類	輸 入 金 額		構 成 割 合		主な輸入国及び金額（上位5カ国）
		24年	23年	24年	23年	
		百万円	百万円	%	%	百万円
	総数	1,188,388	1,058,373	100.0	100.0	-
1	生体機能補助・代行機器	330,271	310,280	27.8	29.3	アメリカ合衆国 180,494 スイス 25,802 オランダ 23,776 アイルランド 22,232 フランス 19,468
2	処置用機器	271,211	234,950	22.8	22.2	アメリカ合衆国 175,330 中華人民共和国 17,912 オランダ 13,792 英国 9,909 マレーシア 9,299
3	眼科用品及び関連製品	169,529	160,325	14.3	15.1	アイルランド 87,802 アメリカ合衆国 21,589 プエルトリコ（米） 13,720 シ ンガポール 13,116 フィリピン 7,925
4	画像診断システム	118,649	91,350	10.0	8.6	アメリカ合衆国 73,721 ドイツ 35,013 中華人民共和国 5,976 フィンランド 1,994 フランス 1,065
5	治療用又は手術用機器	85,394	71,864	7.2	6.8	アメリカ合衆国 56,982 ドイツ 16,582 英国 4,172 中華人民共和国 1,892 オーストラリア 1,765
6	生体現象計測・監視システム	62,003	56,844	5.2	5.4	アメリカ合衆国 29,109 中華人民共和国 18,377 ドイツ 5,319 ドミニカ共和国 3,089 英国 1,331
7	家庭用医療機器	34,989	27,809	2.9	2.6	中華人民共和国 18,057 デンマーク 6,570 シンガポール 3,765 マレーシア 2,214 英国 1,237
8	鋼製器具	31,342	28,950	2.6	2.7	アメリカ合衆国 20,963 スイス 2,777 ドイツ 2,505 スウェーデン 670 フラ ンス 576
9	歯科材料	29,764	29,271	2.5	2.8	アイルランド 6,099 アメリカ合衆国 6,076 スイス 5,732 スウェーデン 5,286 ドイツ 2,959
10	歯科用機器	13,706	14,147	1.2	1.3	ドイツ 6,596 アメリカ合衆国 3,482 スイス 1,202 スウェーデン 720 カナ ダ 288
	その他	41,529	32,581	3.5	3.1	-

第48表 医療機器州別輸入金額の推移

(指数 平成20年=100)

州名	平成20年		平成21年		平成22年		平成23年		平成24年	
	輸入金額	指数	輸入金額	指数	輸入金額	指数	輸入金額	指数	輸入金額	指数
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
総数	1,090,749	100.0	1,074,964	98.6	1,055,418	96.8	1,058,373	97.0	1,188,388	109.0
アジア州	137,274	100.0	140,762	102.5	135,368	98.6	146,336	106.6	184,506	134.4
ヨーロッパ州	297,087	100.0	315,665	106.3	327,670	110.3	355,181	119.6	381,210	128.3
北アメリカ州	640,870	100.0	602,338	94.0	565,532	88.2	540,981	84.4	611,313	95.4
南アメリカ州	-	-	-	-	1	-	539	-	1,969	-
アフリカ州	-	-	3	-	1	-	-	-	12	-
大洋州	14,158	100.0	15,482	109.4	26,433	186.7	14,901	105.2	8,895	62.8
その他	1,360	100.0	714	52.5	413	30.4	434	31.9	482	35.4
(EU再掲)	268,557	100.0	282,191	105.1	295,407	110.0	313,333	116.7	342,403	127.5

第49表 医療機器主要国別輸入金額

順位	国名	輸入金額		構成割合	
		24年	23年	24年	23年
		百万円	百万円	%	%
	総数	1,188,388	1,058,373	100.0	100.0
1	アメリカ合衆国	586,666	515,901	49.4	48.7
2	アイルランド	124,062	125,252	10.4	11.8
3	ドイツ	96,128	90,243	8.1	8.5
4	中華人民共和国	75,413	46,646	6.3	4.4
5	オランダ	39,257	15,531	3.3	1.5
6	スイス	38,092	41,111	3.2	3.9
7	シンガポール	23,106	20,293	1.9	1.9
8	フランス	22,712	30,278	1.9	2.9
9	英国	21,581	20,174	1.8	1.9
10	タイ	20,084	23,980	1.7	2.3
	その他	141,287	128,964	11.9	12.2

IV 医薬部外品

1. 医薬部外品の生産状況

(1) 医薬部外品の最近5ヶ年の生産金額の推移は、第50表のとおりである。

平成24年の生産金額は8,006億円であり、前年の8,141億円と比較すると135億円(1.7%)の減少となっている。

(2) 医薬部外品薬効分類別生産金額は第51表のとおりである。このうち最も生産金額の大きいものは、薬用化粧品の2,942億円(36.8%)であり、次いで毛髪用剤1,478億円(18.5%)、ビタミン含有保健剤1,075億円(13.4%)、薬用歯みがき剤915億円(11.4%)、殺虫剤450億円(5.6%)という順となっている。

第50表 医薬部外品生産金額の推移

(指数 平成20年=100)

年	生産金額	対前年増減		指数	月平均生産金額
		増減額	比		
	百万円	百万円	%	%	百万円
平成20年	809,124	43,379	5.7	100.0	67,427
平成21年	822,808	13,684	1.7	101.7	68,567
平成22年	809,246	-13,562	-1.6	100.0	67,437
平成23年	814,123	4,877	0.6	100.6	67,844
平成24年	800,577	-13,546	-1.7	98.9	66,715

第51表 医薬部外品薬効分類別生産金額

順位	薬効分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		24年	23年	増減額	比率	24年	23年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	800,577	814,123	-13,546	-1.7	100.0	100.0
1	薬用化粧品	294,232	285,354	8,878	3.1	36.8	35.1
2	毛髪用剤	147,772	157,440	-9,668	-6.1	18.5	19.3
3	ビタミン含有保健剤	107,479	106,170	1,309	1.2	13.4	13.0
4	薬用歯みがき剤	91,459	100,758	-9,300	-9.2	11.4	12.4
5	殺虫剤	44,995	50,631	-5,636	-11.1	5.6	6.2
6	浴用剤	39,245	38,357	888	2.3	4.9	4.7
7	腋臭防止剤	22,136	23,183	-1,047	-4.5	2.8	2.8
8	ビタミンを含有する保健薬	10,729	11,309	-580	-5.1	1.3	1.4
9	外皮消毒剤	7,235	6,826	410	6.0	0.9	0.8
10	コンタクトレンズ洗浄剤	6,677	6,319	358	5.7	0.8	0.8
	その他	28,617	27,777	841	3.0	3.6	3.4

(注) 薬効分類の順位は、平成24年の生産金額の順による。

第52表 薬用化粧品の生産金額

(特掲品目)

品名	生産金額		単位	生産数量	
	24年	23年		24年	23年
	百万円	百万円			
薬用クリーム	52,479	51,117	t	21,535	10,304
薬用化粧水	88,360	86,819	千l	15,353	10,457
薬用乳液	37,260	35,027	千l	6,114	3,300
薬用シャンプー	28,183	28,032	千l	24,929	27,810
薬用リンス	2,433	1,733	千l	1,094	1,485
薬用石けん	29,854	23,519	t	43,587	40,311

第53表 毛髪用剤の生産金額

(特掲品目)

品名	生産金額		単位	生産数量	
	24年	23年		24年	23年
	百万円	百万円			
育毛液剤	26,409	27,952	千1	5,896	3,139
除毛剤	222	204	t	162	176
染毛剤	89,929	89,210	t	30,777	30,420
脱色・脱染剤	2,344	1,794	t	1,843	1,762
チオグリコール酸含有パーマメント・ウェーブ用剤第1剤 (パーマメントウェーブ用剤)	3,857	4,557	千1	1,892	2,258
システイン含有パーマメント・ウェーブ用剤第1剤 (パーマメントウェーブ用剤)	1,562	1,720	千1	1,006	1,160
縮毛矯正剤第1剤 (パーマメントウェーブ用剤)	1,811	1,666	千1	531	551

2. 医薬部外品の地域別生産状況

医薬部外品の地域別生産金額は、第54表のとおりである。これによると、関東越静地域が最も多く3,539億円(44.2%)、次いで近畿地域2,046億円(25.6%)と集中しており、両地域で全体の69.8%を占めている。

第54表 医薬部外品地域別生産金額

地域	製造所数 (月平均)	生産金額		構成割合	
		24年	23年	24年	23年
		百万円	百万円	%	%
総数	667	800,577	814,123	100.0	100.0
北海道	4	598	624	0.1	0.1
東北	14	14,370	14,454	1.8	1.8
関東越静	262	353,903	340,505	44.2	41.8
東海北陸	92	142,671	146,129	17.8	17.9
近畿	215	204,609	225,010	25.6	27.6
中国	19	50,311	53,965	6.3	6.6
四国	35	22,061	21,654	2.8	2.7
九州	26	12,054	11,782	1.5	1.4

(統計表)

医薬品薬効分類別用途区分別出荷金額

出荷金額 順位	薬効分類	総 合 計						医 療 用 医 薬 品					
		合 計		国 内		輸 出		合 計		国 内		輸 出	
		出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
	総 数	9,643,835	100.0	9,506,210	100.0	137,624	100.0	8,891,916	100.0	8,766,093	100.0	125,823	100.0
1	循環器官用薬	1,463,419	15.2	1,459,638	15.4	3,781	2.7	1,456,474	16.4	1,453,116	16.6	3,358	2.7
2	中枢神経系用薬	1,077,381	11.2	1,076,754	11.3	627	0.5	934,779	10.5	934,276	10.7	504	0.4
3	その他の代謝性医薬品	1,051,436	10.9	1,040,328	10.9	11,108	8.1	1,003,282	11.3	992,219	11.3	11,063	8.8
4	腫瘍用薬	730,220	7.6	719,099	7.6	11,120	8.1	730,220	8.2	719,099	8.2	11,120	8.8
5	消化器官用薬	676,660	7.0	669,380	7.0	7,281	5.3	585,966	6.6	580,750	6.6	5,216	4.1
6	血液・体液用薬	526,054	5.5	524,236	5.5	1,818	1.3	526,054	5.9	524,235	6.0	1,818	1.4
7	生物学的製剤	451,436	4.7	449,079	4.7	2,358	1.7	451,436	5.1	449,079	5.1	2,358	1.9
8	外皮用薬	419,034	4.3	408,749	4.3	10,285	7.5	249,616	2.8	245,159	2.8	4,457	3.5
9	ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	384,851	4.0	382,158	4.0	2,693	2.0	384,588	4.3	381,895	4.4	2,693	2.1
10	感覚器官用薬	360,813	3.7	355,810	3.7	5,003	3.6	285,778	3.2	281,306	3.2	4,472	3.6
11	アレルギー用薬	335,290	3.5	334,594	3.5	696	0.5	332,372	3.7	331,676	3.8	696	0.6
12	抗生物質製剤	303,393	3.1	284,418	3.0	18,974	13.8	302,181	3.4	284,418	3.2	17,763	14.1
13	体外診断用医薬品	293,343	3.0	253,480	2.7	39,862	29.0	287,217	3.2	247,355	2.8	39,862	31.7
14	化学療法剤	275,585	2.9	275,033	2.9	552	0.4	275,094	3.1	274,542	3.1	552	0.4
15	呼吸器官用薬	242,622	2.5	242,033	2.5	589	0.4	221,082	2.5	220,678	2.5	404	0.3
16	泌尿生殖器官及び肛門用薬	193,993	2.0	191,093	2.0	2,900	2.1	186,515	2.1	183,616	2.1	2,899	2.3
17	ビタミン剤	186,701	1.9	183,340	1.9	3,361	2.4	114,897	1.3	112,196	1.3	2,701	2.1
18	滋養強壮薬	148,495	1.5	146,446	1.5	2,050	1.5	99,094	1.1	97,657	1.1	1,437	1.1
19	漢方製剤	140,930	1.5	140,929	1.5	1	0.0	120,827	1.4	120,827	1.4	-	-
20	診断用薬（体外診断用医薬品を除く。）	96,958	1.0	96,700	1.0	258	0.2	96,958	1.1	96,700	1.1	258	0.2
21	末梢神経系用薬	59,995	0.6	48,570	0.5	11,425	8.3	59,606	0.7	48,181	0.5	11,425	9.1
22	人工透析用薬	55,304	0.6	55,304	0.6	-	-	55,304	0.6	55,304	0.6	-	-
23	放射性医薬品	35,488	0.4	35,005	0.4	484	0.4	35,488	0.4	35,005	0.4	484	0.4
24	その他の治療を主目的としない医薬品	29,842	0.3	29,842	0.3	-	-	26,521	0.3	26,521	0.3	-	-
25	非アルカロイド系麻薬	25,650	0.3	25,650	0.3	-	-	25,650	0.3	25,650	0.3	-	-
	その他	78,941	0.8	78,542	0.8	-	-	44,917	0.5	44,633	0.5	284	0.2

(注) 医薬品の大分類の順位は平成24年の出荷金額（総合計）の順による。

医薬品薬効分類別用途区分別出荷金額

出荷金額 順位	薬効分類	一般用医薬品						配置用家庭薬					
		合計		国内		輸出		合計		国内		輸出	
		出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合	出荷金額	構成割合
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
	総数	727,533	100.0	716,194	100.0	11,339	100.0	24,385	100.0	23,923	100.0	462	100.0
1	循環器官用薬	5,901	0.8	5,488	0.8	413	3.6	1,044	4.3	1,035	4.3	9	2.0
2	中枢神経系用薬	135,506	18.6	135,385	18.9	120	1.1	7,096	29.1	7,093	29.6	3	0.6
3	その他の代謝性医薬品	45,634	6.3	45,589	6.4	45	0.4	2,520	10.3	2,520	10.5	-	-
4	腫瘍用薬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	消化器官用薬	87,335	12.0	85,539	11.9	1,796	15.8	3,360	13.8	3,090	12.9	269	58.2
6	血液・体液用薬	0	0.0	0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
7	生物学的製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	外皮用薬	167,112	23.0	161,288	22.5	5,824	51.4	2,306	9.5	2,302	9.6	4	1.0
9	ホルモン剤（抗ホルモン剤を含む。）	263	0.0	263	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
10	感覚器官用薬	73,798	10.1	73,417	10.3	380	3.4	1,237	5.1	1,087	4.5	150	32.5
11	アレルギー用薬	2,856	0.4	2,856	0.4	-	-	62	0.3	62	0.3	-	-
12	抗生物質製剤	1,212	0.2	-	-	1,212	10.7	-	-	-	-	-	-
13	体外診断用医薬品	6,126	0.8	6,126	0.9	-	-	-	-	-	-	-	-
14	化学療法剤	491	0.1	491	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-
15	呼吸器官用薬	21,035	2.9	20,849	2.9	185	1.6	506	2.1	506	2.1	-	-
16	泌尿生殖器官及び肛門用薬	7,472	1.0	7,472	1.0	1	0.0	6	0.0	6	0.0	-	-
17	ビタミン剤	67,063	9.2	66,429	9.3	634	5.6	4,742	19.4	4,715	19.7	27	5.7
18	滋養強壮薬	49,136	6.8	48,523	6.8	612	5.4	266	1.1	266	1.1	-	-
19	漢方製剤	18,968	2.6	18,967	2.6	1	0.0	1,135	4.7	1,135	4.7	-	-
20	診断用薬（体外診断用医薬品を除く。）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	末梢神経系用薬	386	0.1	386	0.1	-	-	3	0.0	3	0.0	-	-
22	人工透析用薬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23	放射性医薬品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24	その他の治療を主目的としない医薬品	3,317	0.5	3,317	0.5	-	-	4	0.0	4	0.0	-	-
25	非アルカロイド系麻薬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	33,925	4.7	33,810	4.7	115	1.0	99	0.4	99	0.4	-	-

（注）医薬品の大分類の順位は平成24年の出荷金額（総合計）の順による。